カラリオ・スキャナ

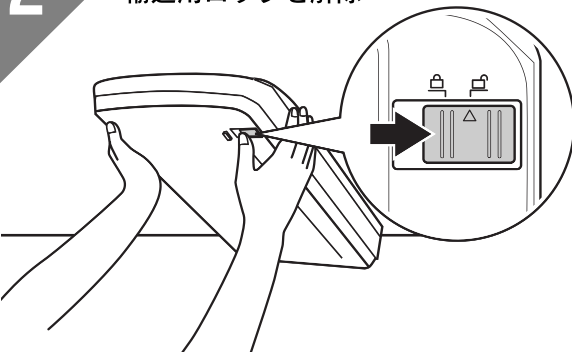
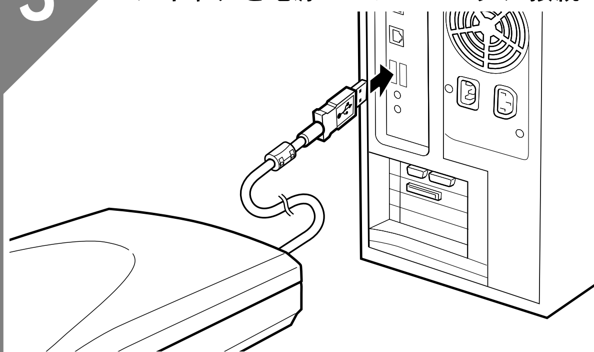
GT-F520 / GT-F570

EPSON
EXCEED YOUR VISION

基本操作ガイド

―― はじめにお読みください ――



スキャナを使うための準備

写真や雑誌をスキャンしよう

フィルムをスキャンしよう

スキャンの仕方 応用編

困ったときは

添付ソフトウェアについて

マルチフォトフィーダ（別売）の使い方

―― 本書はスキャナの近くに置いてご活用ください。――

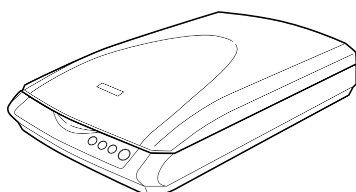
同梱物の確認

同梱物はすべてそろっていますか？本体や付属品に損傷はありませんか？
万一、付属品の不足や不良がありましたら、お手数ですがお買い求めいただいた販売店までご連絡ください。

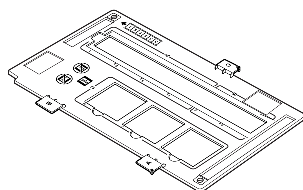
セットアップに必要なもの

同梱物の内容は、お買い求めいただいた機種によって異なります。

GT-F520 をお使いの場合

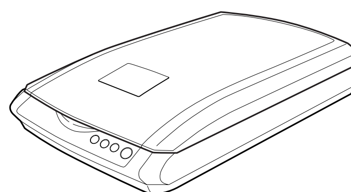


□本体（GT-F520）

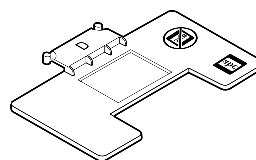


□フィルムホルダ

GT-F570 をお使いの場合

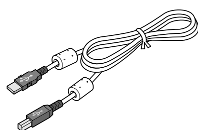


□本体（GT-F570）

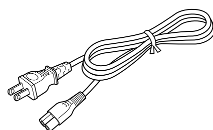


□フィルムホルダ

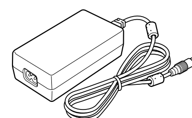
GT-F520/F570 共通



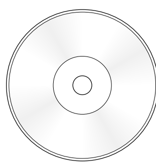
□ USB ケーブル



□ AC ケーブル



□ AC アダプタ



□ GT-F520/F570 ソフトウェア CD-ROM



□取扱説明書
『基本操作ガイド（本書）』

その他

□保証書
このほかにも、各種ご案内や試供品などが同梱されている場合があります。

本書のもくじ

本書中のマークについて

本書では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。それぞれのマークには次のような意味があります。

	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。		この表示を無視して誤った取り扱いをすると、スキャナ本体が損傷する可能性が想定される内容を示しています。
	お取り扱い上、必ずお守りいただきたいこと（操作）、知っておいていただきたいことを記載しています。		関連した内容の参照ページを示しています。

各部の名称と働き

前面

原稿台

原稿のスキャンする面を下にしてここに置きます。

キャリッジ

キャリッジは原稿台の中にあり、原稿を照射する蛍光ランプと、反射した光を読み取るセンサーが付いています。スキャン時に移動します。

スキャン前の位置（一番手前）をホームポジションと言います。

原稿カバー / フィルムスキャンユニット

原稿をスキャンするときに閉じて、外部の光をさえぎります。

保護マット

写真や書類など（光を反射する原稿）をスキャンする場合に、必ず白い面を上にして取り付けてください。

フィルム（光を透過する原稿）をスキャンする場合は、取り外します。

輸送用ロック

本体の底面にある輸送時にキャリッジが動かないように固定するためのレバーです。

スキャナを使用する前にレバーの△を 🔓 の位置までスライドし、ロックを解除してください。

ワンタッチでスキャンした画像を E メールで送ります。

メールナビ

ワンタッチで写真の印刷とフィルムの焼き増しができます。

コピーナビ



【スキャナビ】ボタン / 動作確認ランプ

EPSON Scan を起動します。また、スキャナの状態を、色と光で知らせます。

動作確認ランプ		スキャナの状態
緑色	点灯	スキャンできます
	点滅	準備中 / スキャン中です
赤色	点滅	エラーが発生しました
		☞ 本書 59 ページ「電源とランプのトラブル」



PDF ナビ

ワンタッチで複数の原稿を PDF 形式にまとめて保存することができます。

ポイント

- 各種ボタンの使用方法は電子マニュアルをご覧ください。
  ☞ 本書 52 ページ「詳しい使い方（電子マニュアルのご案内）」
- PDF 形式のファイルを開くには Adobe Acrobat、Acrobat Reader または Adobe Reader が必要です。入手方法や最新情報については、アドビ社のホームページをご覧ください。（http://www.adobe.co.jp）

前面（GT-F570 のみ）

フィルム差し込み口
ここにフィルムをセットします。

フィルムガイド
フィルムガイドを起こしてフィルムをセットします。フィルム差し込み口カバーを閉じる場合は、フィルムガイドを戻してから閉じてください。

【フィルム取り出し】ボタン
セットしたフィルムを取り出すときに押します。

フィルム差し込み口カバー
カバーの ●●●マークを指で押して開け、フィルムをセットします。

＜保護マットを外した状態＞

フィルム取り出し用ノブ
フィルムが詰まったときにここを回して取り出します。上から取り出す場合は上に回し、下から取り出す場合は、フィルム取り出し用カバーを開けてから下に回してください。
フィルムが詰まった場合以外は、触らないでください。
☞ 本書 66 ページ「フィルムが詰まったときの取り出し方」

オートフィルムローダ
自動で 35mm ストリップフィルムをスキャンするための装置です。
この部分には、触らないでください。

フィルム取り出し用カバー
フィルムが詰まったときに、下から取り出す場合は、ここを開けてからフィルム取り出し用ノブを下に回して、フィルムを取り出します。
フィルムが詰まった場合以外は、触らないでください。
☞ 本書 66 ページ「フィルムが詰まったときの取り出し方」

背面

USB コネクタ
USB（ユニバーサルシリアルバス）ケーブルを接続します。

フィルムスキャンユニット用コネクタ
フィルムスキャンケーブルを接続します。別売のマルチフォトフィーダ（GTFMPF1）をお使いの場合は、マルチフォトフィーダのケーブルを接続します。

電源コネクタ
AC アダプタを接続します。

フィルムスキャンケーブル
フィルムスキャンユニット用コネクタに差し込みます。

スキャナの組み立て

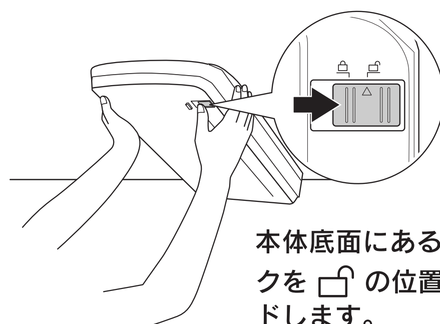
本書では、主に GT-F520 を使って説明しています。お使いの機種に置き換えてご覧ください。

1 底面にある輸送用ロックをスライドして解除する

右図のようにスキャナを両手で静かに持ち上げて底面の輸送用ロックを解除します。

ポイント

- スキャナを輸送する場合は、本書 18 ページ「準備するときの注意とヒント 1」をご覧ください。
- スキャナの上下を逆さにしないでください。スキャナの故障の原因となります。



本体底面にある輸送用ロックを 🔓 の位置までスライドします。

2 設置スペースを確保してスキャナを設置する

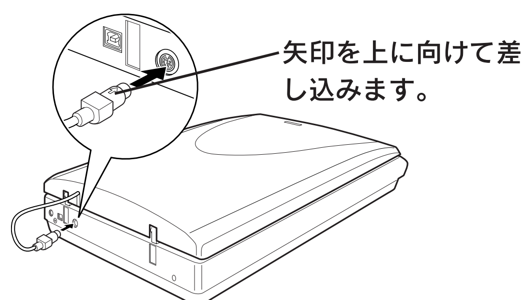
注意

- スキャナ本体より広く平らな面で、振動などの影響を受けない場所にスキャナ底面の足が確実に載るように置いてください。水平でない場所で使用した場合、スキャンした画像の品質に影響が出ることがあります。
- 電源プラグが簡単に抜き差しできるように、コンセントから近い位置にスキャナを設置してください。

3 フィルムスキャンケーブルを接続する

注意

- 必ずスキャナの電源がオフになっている（AC アダプタが接続されていない）ことを確認してからケーブルを接続してください。
- ケーブルの矢印を上に向けて接続してください。
- フィルムスキャンケーブルは、本スキャナ以外には接続しないでください。



矢印を上に向けて差し込みます。

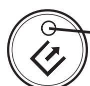
4 AC アダプタを接続して、電源プラグをコンセントに差し込む

注意

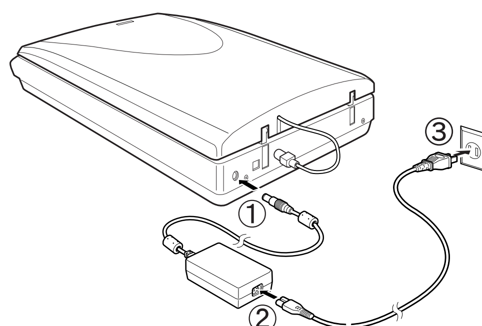
電源プラグの急な抜き差しは、スキャナの故障の原因になります。電源プラグを抜いてから再度コンセントに差し込むときは、10 秒以上お待ちください。

ポイント

本スキャナには電源スイッチがありません。電源プラグをコンセントに差し込むと、電源がオンになり、動作確認ランプが点灯します。

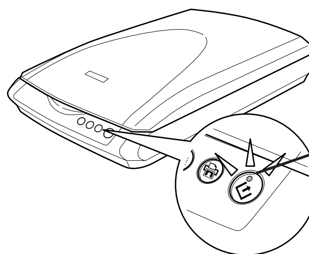


AC100V の電源以外は使用しないでください。



5 スキャナの状態を確認する

スキャナの電源がオンになったら、動作確認ランプが緑色に点灯しているか確認してください。
動作確認ランプが赤色に点滅する場合は、以下のページを参照してください。
☞ 本書 59 ページ「電源とランプのトラブル」



6 スキャナの電源をオフにする

電源プラグをコンセントから抜いて、スキャナの電源をオフにしてください。スキャナの電源がオフになると、動作確認ランプが消えます。
スキャナとパソコンは、ソフトウェアのインストール後に接続します。

Windows Windows をお使いの場合は、6 ページへ進みます。

Mac OS X Mac OS X をお使いの場合は、10 ページへ進みます。

フィルムホルダの収納方法

フィルムのスキャンで使うフィルムホルダを使わないときは、原稿カバーに収納することができます。

GT-F520 の場合

保護マット

フィルムホルダ

1. 原稿カバーを開け、保護マットを矢印の方向に持ち上げて取り外します。
2. フィルムホルダを上から差し込むようにして収納します。
3. 保護マットの上部にあるツメを原稿カバーのスロットにひっかけ、カチッと音がするまで差し込んでください。

GT-F570 の場合

保護マット

フィルムホルダ

1. 原稿カバーを開け、保護マットを矢印の方向に持ち上げて取り外します。
2. フィルムホルダを図の位置に収納します。
3. 保護マットの上部にあるツメを原稿カバーのスロットにひっかけ、カチッと音がするまで差し込んでください。

ソフトウェアをインストールする < Windows >



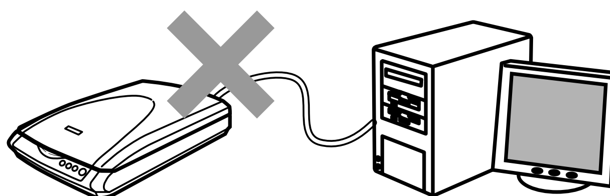
本スキャナで画像をスキャンしたり、加工、活用するために EPSON Scan と付属のソフトウェアをインストールしましょう。
Mac OS X をお使いの方は 10 ページをご覧ください。

注 意

他のソフトウェアを起動している場合は、インストールを開始する前にソフトウェアを終了してください。

1 スキャナとパソコンが接続されていないことを確認

スキャナとパソコンは、ソフトウェアのインストール後に接続します。すでに接続している場合は、パソコンとスキャナから USB ケーブルを取り外してください。

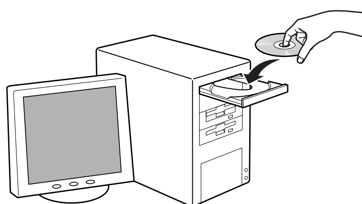


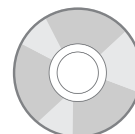
2 パソコンの電源をオンにする

ポイント

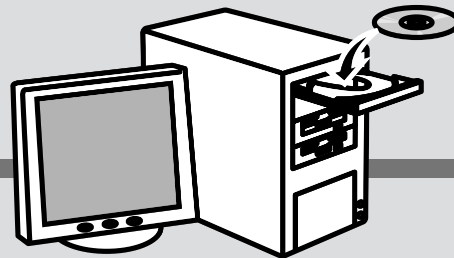
- Windows 2000/XP をお使いの方は、本書 18 ページ「準備するときの注意とヒント 2」をご覧ください。
- 新しいハードウェアを追加するためのウィザード画面が表示された場合は、[キャンセル] をクリックして画面を閉じてから、スキャナとパソコンを接続している USB ケーブルを取り外してください。

3 [GT-F520/F570 ソフトウェア CD-ROM] をパソコンにセット





GT-F520/F570
ソフトウェア
CD-ROM



4 インストールを実行

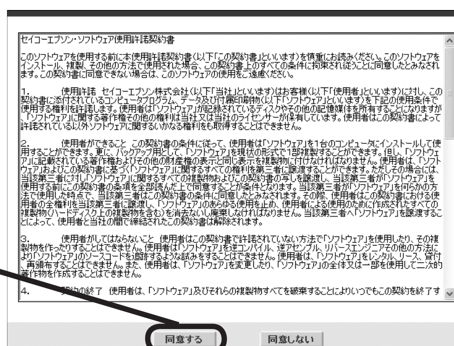


右の画面が表示されたら [続ける] をクリックします。

ポイント

- 右の画面が表示されない場合は、本書 18 ページ「準備するときの注意とヒント 3」をご覧ください。
- 他のソフトウェアを起動している場合は、インストールを開始する前にすべて終了してください。
- ウィルスチェックプログラムが起動している場合は、[インストール中止] をクリックして、ウィルスチェックプログラムを終了させ、再度③からやり直してください。

5 画面の内容を確認



内容を確認して [同意する] をクリックします。

[同意しない] をクリックすると、インストールを終了します。

ポイント

再起動を促す画面が表示された場合は、[再起動] をクリックしてパソコンを再起動し、再度③からやり直してください。

次ページへ進みます。

ソフトウェアをインストールする< Windows >（つづき）

6 インストールするソフトウェアを確認

初めてインストールする場合は、すべてのソフトウェアをインストールしてください。

［インストール］をクリックすると、表示されているソフトウェアが順次インストールされます。



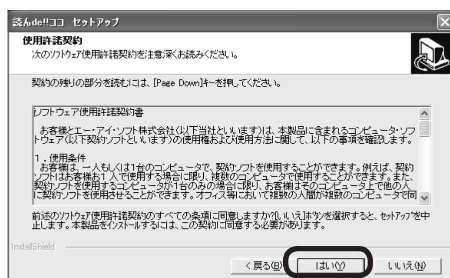
 **ポイント**

- インストールするソフトウェアを個別に選択する場合は、［選択画面］をクリックし、表示された画面で必要なソフトウェアのみチェックを付けます。
- すでにいずれかのソフトウェアがインストールされている場合は、ソフトウェアを起動してバージョン情報を確認し、新しい方をお使いください。

7 画面の指示に従ってインストール

⑥で選択したソフトウェアが順次インストールされます。

＜読ん de!! ココパーソナルの場合＞







内容を確認して［はい］をクリックします。
その後は、画面の指示に従って進んでください。
通常は［次へ］または［はい］をクリックしていくとインストールできます。

 **ポイント**

［ICC プロファイル セットアップ（使用許諾契約書）］画面が表示された場合は、内容を確認し［はい］をクリックしてください。

8 インストールを終了

ポイント

「MyEPSON」登録のお願い
詳しくは本書 18 ページ「準備するときの注意とヒント 4」をご覧ください。



［再起動］をクリックして、必ずパソコンを再起動します。

インストールが終了したら、ソフトウェア CD-ROM を取り出してください。

9 ソフトウェアの確認

インストールが完了すると、各ソフトウェアは Windows の［スタート］メニュー－［すべてのプログラム］（または［プログラム］）に登録されます。

- ［EPSON］－［EPSON GT-F520_F570 電子マニュアル］
- ［EPSON Scan（スキャン）］
- ［EPSON Creativity Suite（クリエイティビティスイート）］－［File Manager（ファイルマネージャ）］
- ［EPSON Creativity Suite］－［Copy Utility（コピーユーティリティ）］
- ［EPSON Creativity Suite］－［Image Clip Palette（イメージクリップパレット）］
- ［EPSON Creativity Suite］－［Attach To Email（アタッチトゥイーメール）］
- ［EPSON Creativity Suite］－［Send To Web（センドトゥウェブ）］
- ［EPSON Creativity Suite］－［Scan Assistant（スキャンアシスタント）］
- ［ArcSoft PhotoImpresion（フォトインプレッション） 5］
- ［Presto! BizCard（ビズカード） 4.1］
- ［読ん de!! ココ］

次はスキャナとパソコンを接続します。14 ページへ進みます。

ソフトウェアをインストールする< Mac OS X >



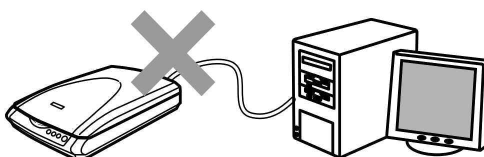
本スキャナで画像をスキャンしたり、加工、活用するためにEPSON Scanと付属のソフトウェアをインストールしましょう。
Windowsをお使いの方は6ページをご覧ください。

 ポイント

他のソフトウェアを起動している場合は、インストールを開始する前にソフトウェアを終了してください。

1 スキャナとパソコンが接続されていないことを確認

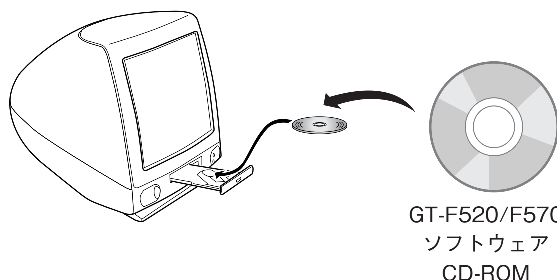
スキャナとパソコンは、ソフトウェアのインストール後に接続します。すでに接続している場合は、パソコンとスキャナからUSBケーブルを取り外してください。



2 [GT-F520/F570ソフトウェアCD-ROM]をパソコンにセット

 ポイント

- ソフトウェアをインストールする前に、本書19ページ「準備するときの注意とヒント 5 」をご覧ください。
- エプソン製スキャナに必要なソフトウェアを追加するための画面が表示された場合は、[キャンセル]または[OK]をクリックして画面を閉じてください。



GT-F520/F570
ソフトウェア
CD-ROM

3 インストーラを起動

[Mac OS X]アイコンをダブルクリックしてください。



ダブルクリックします。

 ポイント

上の画面が表示されないときは
デスクトップ上の[EPSON]アイコンをダブルクリックします。



4 インストールを実行

右の画面が表示されたら［続ける］をクリックします。



5 インストールするソフトウェアを確認

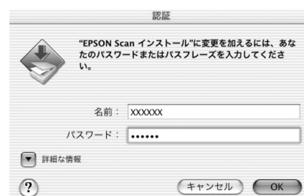
初めてインストールする場合は、すべてのソフトウェアをインストールしてください。

［インストール］をクリックすると、表示されているソフトウェアが順次インストールされます。



ポイント

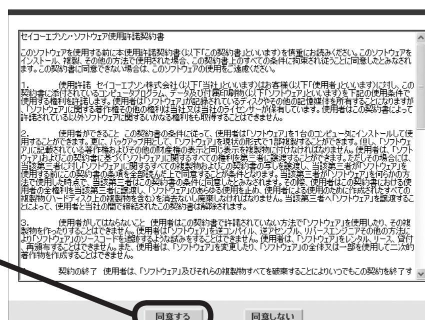
- インストールするソフトウェアを個別に選択する場合は、［選択画面］をクリックし、表示された画面で必要なソフトウェアのみチェックを付けます。
- すでにいずれかのソフトウェアがインストールされている場合は、ソフトウェアを起動してバージョン情報を確認し、新しい方をお使いください。
- 再起動を促す画面が表示された場合は、再起動して、再度❷からやり直してください。
- 右の画面が表示されたら、Mac OS X にログインしているユーザの名前とパスワードを入力して、［OK］をクリックしてください。



次ページへ進みます。

ソフトウェアをインストールする< Mac OS X >（つづき）

6 画面の内容を確認



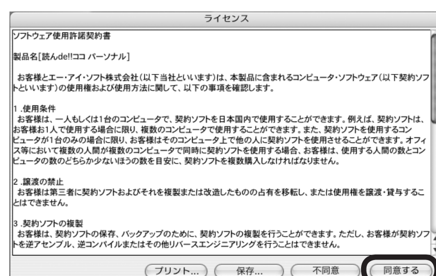
内容を確認して［同意する］をクリックします。

［同意しない］をクリックすると、インストールを終了します。

7 画面の指示に従ってインストール

❺で選択したソフトウェアが順次インストールされます。

＜読ん de!! ココパーソナルの場合＞





内容を確認して［同意］をクリックします。その後は、画面の指示に従って進んでください。通常は［次へ］、［同意］、［インストール］などをクリックしていくとインストールできます。

 ポイント

［ICC プロファイル セットアップ（使用許諾契約書）］画面が表示された場合は、内容を確認し［はい］をクリックしてください。

8 パソコンを再起動

ポイント

「MyEPSON」登録のお願い
詳しくは本書18ページ「準備するときの注意とヒント 4」をご覧ください。



［再起動］をクリックして、必ずパソコンを再起動します。

9 ソフトウェア CD-ROM を取り出す



ドラッグ

インストールが完了すると、各ソフトウェアはMac OS Xのハードディスク内の指定された場所に登録されます。

- 読ん de!! ココ：［アプリケーション］フォルダー［読ん de!! ココ パーソナル］フォルダ
- PhotoImpression（フォトインプレッション）：［アプリケーション］フォルダー［PhotoImpression］フォルダ
- 電子マニュアル：［EPSON GT-F520_F570 Manual］フォルダ
- EPSON Scan：［アプリケーション］フォルダー［EPSON Scan］
- EPSON Creativity Suite：［アプリケーション］フォルダー［EPSON］フォルダー［Creativity Suite］フォルダ
  EPSON Creativity Suite の中には以下のソフトウェアが登録されます。
  File Manager（ファイルマネージャ） / Attach To Email（アタッチトゥイーメール） / Copy Utility（コピーユーティリティ） / Image Clip Palette（イメージクリップパレット） / Scan Assistant（スキャンアシスタント） / Send To Web（センドトゥウェブ）

次はスキャナとパソコンを接続します。次ページへ進みます。

パソコンとスキャナの接続

パソコンとスキャナを接続します。

スキャナに同梱されている USB ケーブルで接続します。
USB 接続できるのは、以下の環境です。

	Windows	Macintosh
USB 2.0	• Windows 2000 Professional • Windows XP Home Edition/ Professional プレインストールモデルまたは上記 OS のプレインストールモデルからの OS アップグレード環境で、かつ USB 2.0 インターフェイスを標準装備している環境（Microsoft 社の USB 2.0 ドライバが必要）。	Mac OS X v10.2.7 以降で USB 2.0 インターフェイスを標準装備している環境。
USB 1.1	• Windows 98 SE/Me • Windows 2000 Professional • Windows XP Home Edition/ Professional 上記 OS のプレインストールモデルまたは、Windows 98 以上からのアップグレード環境で、かつ USB インターフェイスを標準装備している環境。	Mac OS X v10.2 以降で USB ポートを標準装備している環境。

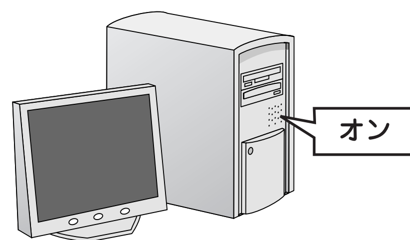
ポイント

USB インターフェイスは USB 対応機器すべての動作を保証するものではありません。
また、接続には必ず本スキャナに同梱の USB ケーブルを使用してください。

1 パソコンの電源がオンになっていることを確認

ソフトウェアをインストールしていない場合は、以下のページを参照してソフトウェアをインストールしてください。

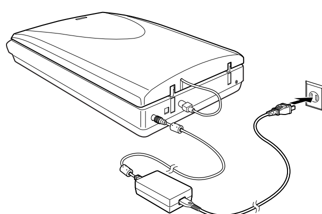
本書 6 ページ「ソフトウェアをインストールする< Windows >」
本書 10 ページ「ソフトウェアをインストールする< Mac OS X >」

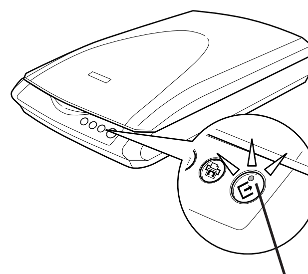


2 スキャナの電源をオンにする

ポイント

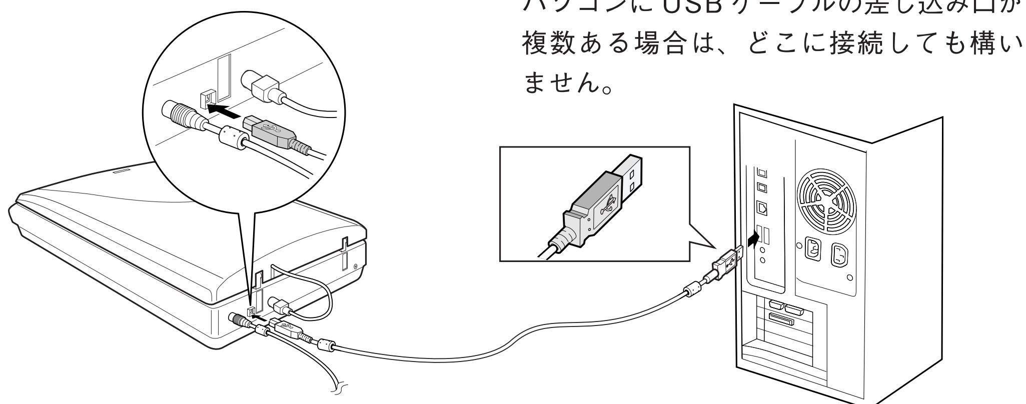
本スキャナには電源スイッチがありません。電源プラグをコンセントに差し込むと、スキャナの電源がオンになります。





動作確認ランプが緑色に点灯していれば電源はオンになっています。

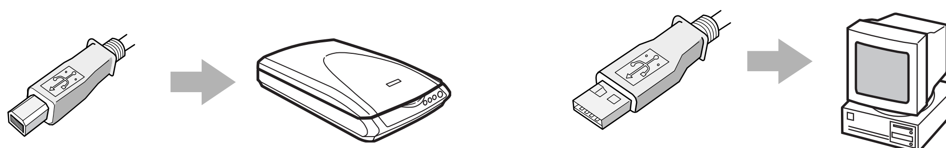
3 スキャナとパソコンを USB ケーブルで接続



パソコンに USB ケーブルの差し込み口が複数ある場合は、どこに接続しても構いません。

USB ケーブルの両端のコネクタの形状は異なります。また、コネクタには表裏があります。差し込み口の形状に合わせて差し込んでください。

スキャナ側：厚みがあり幅が狭い　　パソコン側：薄い



ポイント

- USB ハブを使用して接続する場合は、本書 19 ページ「準備するときの注意とヒント 6」をご覧ください。
- Windows 98 SE をお使いの場合に CD-ROM を必要とするメッセージが表示されたときは、本書 19 ページ「準備するときの注意とヒント 7」をご覧ください。
- Windows XP をお使いの方で、右のメッセージが表示された場合は右上の［×］をクリックして閉じてください。USB2.0 と比較してデータ速度が遅くなりますが、問題なく使用できます。



Windows をご使用の場合、新しいハードウェアが認識されている画面が表示されます。設定が完了すると、画面は自動的に閉じます。

以上で、パソコンとスキャナの接続は終了です。

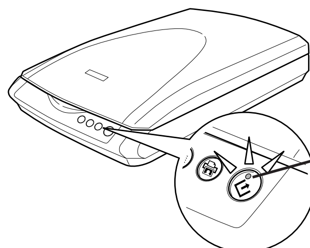
Windows　Windows をお使いの場合、次は接続を確認します。次ページへ進みます。

Mac OS X　Mac OS X をお使いの場合、スキャナの準備は終了です。
写真や雑誌をスキャンしてみましょう。20 ページへ進みます。
フィルムをスキャンしてみましょう。30 ページへ進みます。

接続の確認＜ Windows のみ＞

ソフトウェアがインストールされ、スキャナが正しく接続されているか確認します。

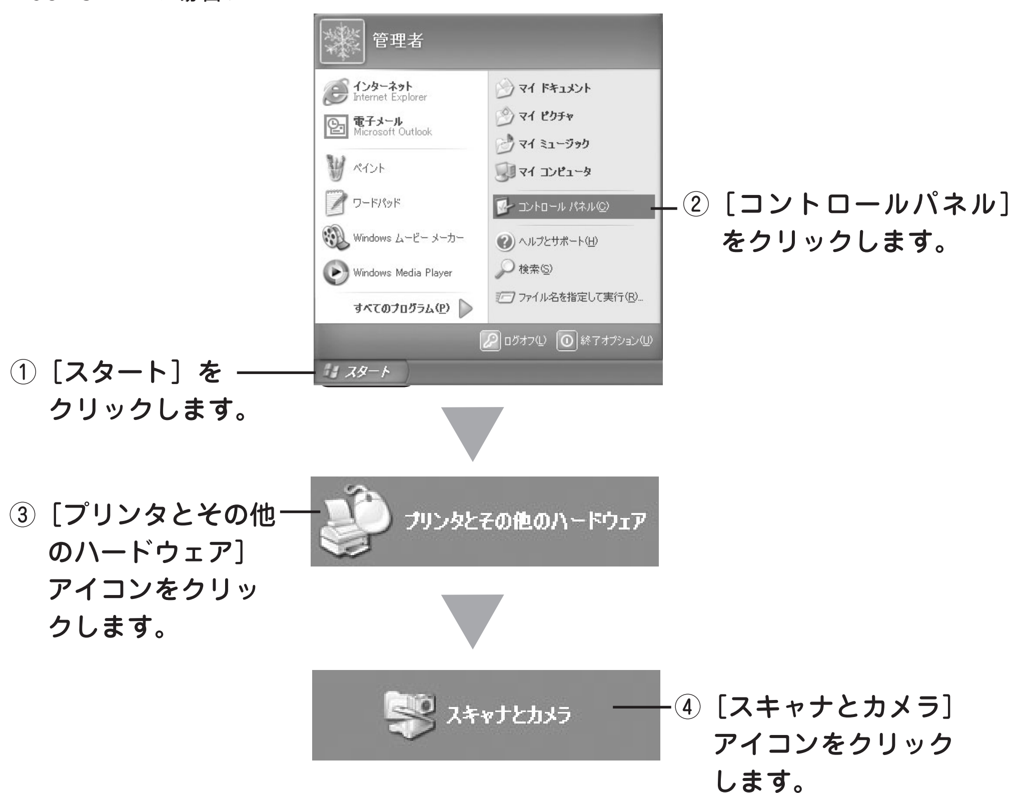
1 スキャナの電源がオンになっていることを確認



動作確認ランプが緑色に点灯していれば電源はオンになっています。

2 ［スキャナとカメラ］画面を開く

＜ Windows XP の場合＞



＜ Windows 98 SE/Me/2000 の場合＞

① ［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］をクリックします。

② ［スキャナとカメラ］アイコンをダブルクリックします。

3 アイコンが表示されていることを確認

本スキャナのアイコンが表示されていれば、スキャナは正しく接続されています。
アイコンが表示されていない場合は、以下のページを参照して EPSON Scan のみインストールし直してください。

☞ 本書 6 ページ「ソフトウェアをインストールする< Windows >」

< Windows XP の場合>



このアイコンが表示されていれば正常です。

アイコンが表示されていることを確認したら、画面を閉じてください。
以上で、接続の確認は終了です。

これで、スキャンをするための準備が完了しました。

写真や雑誌をスキャンしてみましょう。20 ページへ進みます。

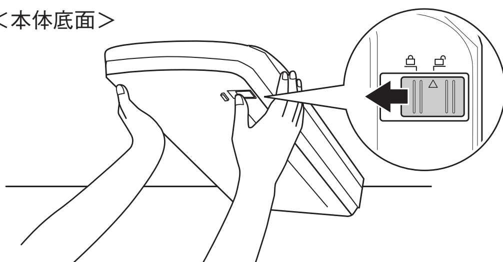
フィルムをスキャンしてみましょう。30 ページへ進みます。

準備するときの注意とヒント

1 スキャナを輸送する場合は、輸送用ロックを🔒の位置にスライドしてください。

スキャナを輸送するときは、必ずキャリッジがホームポジション（一番手前）に戻っていることを確認してください。
キャリッジがホームポジション（一番手前）に戻っていない場合は、スキャナの電源をオンにしてパソコンに接続し、キャリッジをホームポジションに戻してください。
キャリッジの位置を確認してから、スキャナの電源をオフにし、本体底面にある輸送用ロックを🔒の位置にスライドしてください。

<本体底面>



注 意

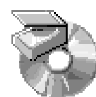
スキャナの上下を逆さにしないようご注意ください。

2 Windows 2000/XP をお使いの方は、ソフトウェアをインストールする前に以下の内容を確認してください。

- Windows 2000 にソフトウェアをインストールする場合は、管理者権限のあるユーザー（Administrators グループに属するユーザー）でログインする必要があります。
- Windows XP にソフトウェアをインストールする場合は、コンピュータの管理者アカウントのユーザーでログインする必要があります。制限付きアカウントのユーザーではインストールできません。Windows XP をインストールしたときのユーザーは、コンピュータの管理者アカウントになっています。
- Windows XP では、複数のユーザーが同時に 1 台のパソコンを使用することができます（マルチユーザーログイン）。ソフトウェアをインストールするときは、一人（コンピュータの管理者）だけがログインした状態で行ってください。

3 GT-F520/F570 ソフトウェア CD-ROM をパソコンにセットしても、［EPSON インストールプログラム］画面が表示されない場合は、以下の手順に従ってください。

- Windows XP の場合
  ［スタート］－［マイコンピュータ］の順でクリックし、下記①・②の順で起動します。
- Windows 98 SE/Me/2000 の場合
  デスクトップ上の［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックし、下記①・②の順で起動します。



① ［マイコンピュータ］の中にある［CD-ROM］アイコンを右クリックして、［開く］をクリックします。



② ［EPSETUP］アイコンをダブルクリックします。

4 「MyEPSON」登録のお願い

インストール終了後、デスクトップ上に以下の［「MyEPSON」アシスタント］のショートカットアイコンが作成されます。これをダブルクリックすると、「MyEPSON」登録画面が表示されますので、画面の指示に従って「MyEPSON」に登録（ユーザー登録）していただくことをお勧めします。

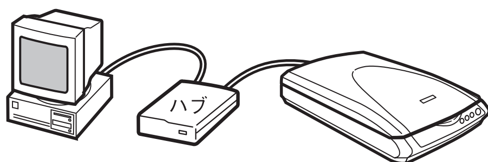


5 Mac OS X をお使いの方は、ソフトウェアをインストールする前に、以下の内容を確認してください。

- 本スキャナは Mac OS X v10.2 以降に対応しています。
- Mac OS X Classic 環境での動作はサポートしておりません。
- UNIX ファイルシステム（UFS 形式）はサポートしておりません。他のドライブでお使いください。
- Mac OS X v10.3 以降では、複数のユーザーが同時に 1 台のパソコンにログインすることができます（ファーストユーザスイッチ機能）。EPSON Scan はファーストユーザスイッチ機能には対応しておりませんので、インストールおよび使用時にはファーストユーザスイッチ機能をオフにしてください。また、ソフトウェアをインストールするときは、コンピュータの管理者だけがログインした状態で行ってください。

6 USB ハブを使用して接続する場合は、接続方法を確認してください。

- USB2.0 非対応のハブをお使いの場合は、USB1.1 として動作します。（USB2.0 と比較してデータ転送速度が遅くなります。）
- USB ハブに接続する場合は、下図のように必ずパソコンに直接接続している 1 段目の USB ハブに接続してください。
- USB2.0 の接続環境については、以下のページを参照してください。
  ☞ 本書 14 ページ「パソコンとスキャナの接続」
- USB インターフェイスは USB 対応機器すべての動作を保証するものではありません。また、USB ハブを使用して接続する場合、本スキャナに同梱の USB ケーブルを使用してください。

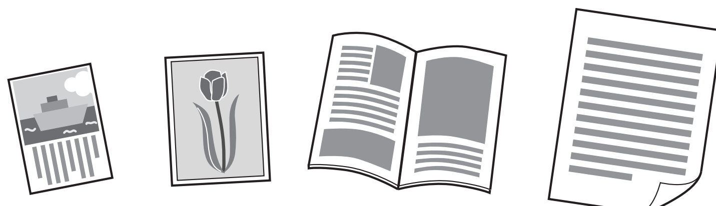


7 Windows 98 SEをお使いの方は、お手持ちの Windows 98 SE の CD-ROM が必要になる場合がありますので、ご用意ください。

Windows 98 SEのCD-ROMを必要とするメッセージが表示されたときは、お手持ちの Windows 98 SE の CD-ROM をパソコンにセットしてから、CD-ROM 内の [Win98] フォルダを指定して、必要なファイルをインストールしてください。

写真や雑誌のセット

スキャンする原稿をスキャナにセットします。
ここでは、写真、雑誌、書類などの印刷物のセット方法を説明します。
ネガなどのフィルムのセット方法については 30 ページをご覧ください。
すでに写真や印刷物などをセットしてある場合は、以下のページを参照してください。
☞ 本書 22 ページ「写真や雑誌を簡単にスキャンする」



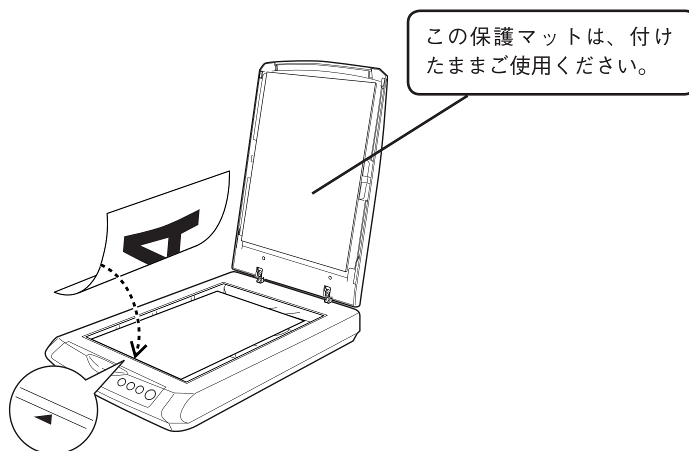
1 原稿（印刷物）をセットします。

スキャンできない領域やセット時の注意は、55 ページ「スキャン時の注意とヒント 3」をご覧ください。

1 原稿カバーを開けます。

2 原稿のスキャンする面を下に向け、

3 原稿台の手前中央の▲マークに原稿の上端中央を合わせてまっすぐセットします。



注意

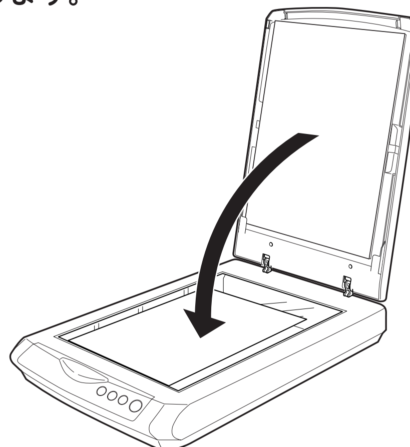
原稿台や原稿カバー（フィルムスキャンユニット）に強い力をかけないでください。破損するおそれがあります。

ポイント

- 原稿はまっすぐセットしてください。
- 原稿台の周囲に A、B、C、D と刻印されていたり、小さい穴がありますが、これはフィルムをセットするときに使うものです。
- 原稿台の右端部分に 2 箇所突起がありますが、これはマルチフォトフィーダ（別売）をセットしたときに固定するためのものです。この部分に原稿を挟まないよう、ご注意ください。原稿にキズが付くおそれがあります。
- 原稿はスキャンする面が平らなものを使用してください。スキャンする面がゆがんでいると、ゆがんだままスキャンされます。
- 原稿台のガラス面はいつもきれいにしておいてください。
  ☞ 電子マニュアル「お手入れ」

2 原稿が動かないように、原稿カバーを静かに閉じます。

原稿が傾くと、斜めにスキャンされてしまいます。



注 意

- 原稿カバーに、指を挟まないよう注意しながら、静かに閉じてください。
- 写真などの原稿を原稿台の上にセットしたまま、長時間放置しないでください。原稿台に貼り付くおそれがあります。

ポイント

原稿を強く押さえつけないでください。強く押さえつけると、スキャンした画像にシミやムラ、斑点が出ることがあります。

以上で、原稿のセットは終了です。



写真や雑誌を簡単にスキャンする場合は、次ページへ進みます。



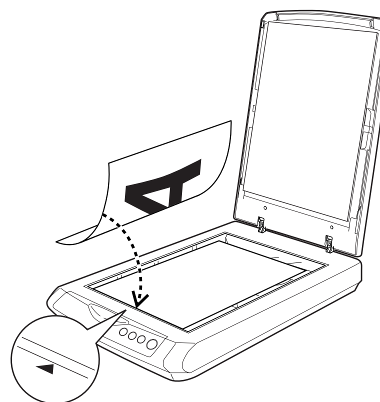
写真や雑誌を上手にスキャンする場合は、24 ページへ進みます。

写真や雑誌を簡単にスキャンする

ここでは、写真、雑誌、書類などの印刷物を一番簡単にスキャンする方法を説明します。ここで説明する手順でスキャンすると、スキャンした画像が自動的にパソコンに保存されます。以下の手順に従って、まずはスキャンしてみましょう。ネガなどのフィルムのスキャン方法については 38 ページをご覧ください。

1 原稿（写真や雑誌）をセットします。

☞ 本書 20 ページ「写真や雑誌のセット」



2 パソコンで EPSON Scan を起動します。

Windows の場合

デスクトップ上の［EPSON Scan］アイコンをダブルクリックします。



［EPSON Scan］アイコンがない場合は、55 ページ「スキャン時の注意とヒント 1」をご覧ください。

Mac OS X の場合

①ハードディスク －②［アプリケーション］フォルダ－③［EPSON Scan］アイコンをダブルクリックします。



3 EPSON Scan が起動したら、［スキャン］をクリックします。

ここでは、全自動モードでスキャンを開始します。他のモードでスキャンしたい場合は、以下のページを参照してください。

☞ 本書 69 ページ「EPSON Scan」



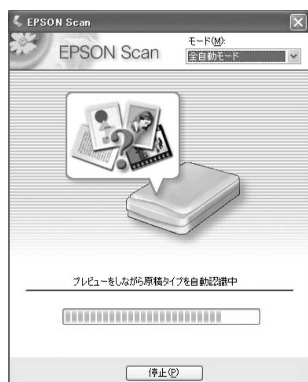
4 ［保存ファイルの設定］画面が表示されます。各項目を確認し、［OK］をクリックします。

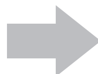
ここでは、初期設定の場合を例に説明します。必要に応じて各項目を設定してください。



項目名	説明
保存先	スキャンした画像を保存するフォルダが表示されます。保存先を変更する場合は［参照］（Windows）/［選択］（Mac OS X）をクリックし、表示される画面でフォルダを選択または新規作成してください。後で画像を開く際フォルダ名を指定しますので、保存したフォルダ名は覚えておいてください。 初期設定では、［マイピクチャ］（または［My Pictures］）フォルダが存在しない場合は、［マイドキュメント］フォルダに保存されます。
ファイル名 （文字列＋数字 3 桁）	画像のファイル名を設定します。 初期設定では、img001、img002、img003 …と連番で保存されます。
保存形式	画像の保存形式を選択します。保存形式は、JPEG 形式を選択することをお勧めします。JPEG 形式では圧縮率を選択できます。ただし、圧縮率が高いほど画質が劣化し（圧縮前のデータに戻すことはできません）、さらに保存のたびに劣化するので、スキャン後に加工する場合は、TIFF 形式で保存することをお勧めします。保存形式についての詳細は、電子マニュアルの「画像ファイル形式について」をご覧ください。
同一ファイル名が存在する場合、常に上書きする	同じ名前のファイルが存在していた場合、上書き保存します。
次回スキャン前に、このダイアログを表示する	EPSON Scan の［スキャン］をクリックするたびに、この画面を表示します。
スキャン後、保存フォルダを開く	スキャン後に、［保存先］で指定したフォルダが開きます。

全自動モードが起動し、原稿がスキャンされ、ファイルとして自動的に保存されます。







1 原稿の種類を自動で認識します。

2 自動的にファイル名を付けて保存します。

以上で、写真や雑誌の簡単なスキャンは終了です。

写真や雑誌を上手にスキャンする

EPSON Scan のモードを変えると、画像の大きさや画質を調整でき、簡単にスキャンする場合よりもお好みの画像でスキャンすることができます。
ここでは、添付の TWAIN 対応アプリケーションソフト、PhotoImpression を使用して、簡単に画質調整ができるホームモードでスキャンする場合を例に説明します。
TWAIN について詳しくは、55 ページ「スキャン時の注意とヒント 2」をご覧ください。

1 原稿（写真や雑誌）をセットします。

☞ 本書 20 ページ「写真や雑誌のセット」

2 パソコンで PhotoImpression を起動します。

PhotoImpression がインストールされていない場合は、以下のページを参照してインストールしてください。
☞ 本書 6 ページ「ソフトウェアをインストールする < Windows >」
☞ 本書 10 ページ「ソフトウェアをインストールする < Mac OS X >」

Windows の場合

デスクトップ上にある［PhotoImpression 5］アイコンをダブルクリックします。



Mac OS X の場合

デスクトップ上にある［PhotoImpression］アイコンをダブルクリックします。



ポイント

右の画面が表示された場合は、［いいえ］をクリックしてください。



3 ［カメラ / スキャナ］をクリックします。



4 保存方法を設定します。

①[ファイル形式]を選択し､②保存する[場所]を選択します。
右の画面は、Windows の［マイピクチャ］（または My Pictures）フォルダに保存する場合の例です。

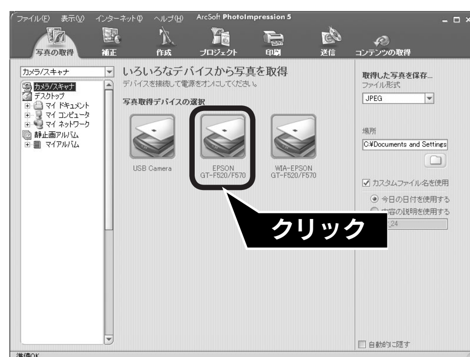
ポイント

- 初期設定ではファイル名に［今日の日付を使用する］が選択されています。
- 後で画像を開くときにフォルダ名を指定しますので、保存したフォルダ名を覚えておいてください。



5 ［EPSON GT-F520/F570］をクリックします。

EPSON Scan が起動し、画像がスキャンされ、PhotoImpression の新規ファイルとして表示されます。初めて EPSON Scan を起動する場合は、［全自動モード］が起動します。



ポイント

- ［WIA-EPSON GT-F520/F570］がある場合は選択しないでください。
- お使いの TWAIN 対応アプリケーションによって、ソースの選択方法や表示される画面は異なります。詳しくは、お使いの TWAIN 対応アプリケーションの取扱説明書をご覧ください。

6 ［モード］メニューから［ホームモード］を選択します。

EPSON Scan のスキャンモードが［ホームモード］に切り替わります。



ポイント

ここでは、ホームモードの場合を例に説明します。他のモードが起動した場合は、画面右上の［モード］メニューから［ホームモード］を選択してください。他のモードについては、以下のページを参照してください。
☞ 本書 69 ページ「EPSON Scan」

7 ［原稿種］と［イメージタイプ］を原稿と目的に合わせて選択します。

［原稿種］と［イメージタイプ］を選択するだけで、原稿に合わせた最適な画質に補正されます。

< GT-F520 の場合>



ポイント

機種によって、表示される原稿種は異なりますが、お使いの原稿を選択してください。

項目名	説明
原稿種	セットした原稿の種類を選択します。
イメージタイプ	カラー画像としてスキャンするのか、グレースケール（白黒写真）またはモノクロ画像としてスキャンするのかを選択します。

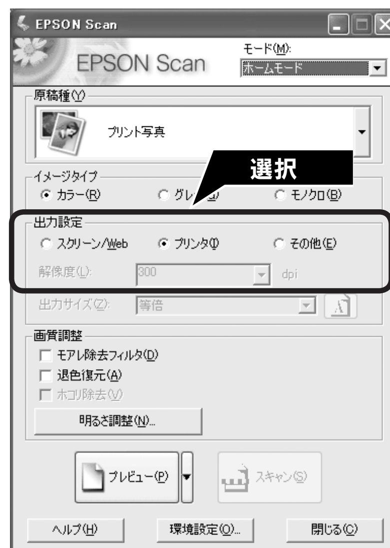
次ページへ進みます。

写真や雑誌を上手にスキャンする（つづき）



［出力設定］を、スキャンする画像の用途に合わせて選択します。

［出力設定］を選択することで、目的に合った解像度でスキャンすることができます。
任意の解像度を設定する場合は、［その他］を選択します。



項目名	解像度	説明
スクリーン／Web	96dpi	壁紙またはデスクトップピクチャなどのディスプレイ表示や、ホームページ上で使用する場合に選択します。
プリンタ	300dpi	カラー画像をインクジェットプリンタで印刷する場合に選択します。
その他	50 ～ 4800dpi の範囲	その他の用途で使用する場合に選択します。目的に合った解像度を選択してください。解像度については、下の表を参照してください。

 ポイント

解像度とは

画像データは、点の集まりで構成され、この点のことを画素と言います。また、画素が約 25.4mm（1 インチ）幅にいくつあるかを「画像解像度」と言い、「dpi」という単位で表示します。
解像度を上げると画素が増え、画像がよりきめ細やかになります。ただし、解像度を上げるほど多くのハードディスク容量やメモリ容量を使用しますので、用途に応じた解像度を設定してください。

用途別解像度一覧

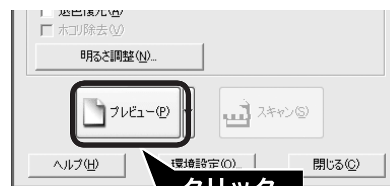
以下の表は、それぞれの用途に適した解像度の一覧です。
詳しくは、電子マニュアル「解像度を上げるときれいになる？」をご覧ください。
☞ 本書 52 ページ「詳しい使い方（電子マニュアルのご案内）」

用　途	解像度の目安
メールへの添付画像	96 ～ 150dpi
OCR（光学文字認識）	400dpi
インクジェットプリンタでカラー印刷	300dpi
文書ファイリング	300dpi
FAX 送信	200dpi

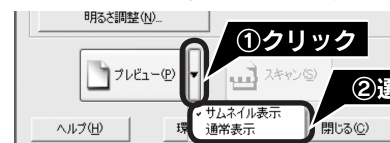
9 ［プレビュー］をクリックします。

［原稿種］が［プリント写真］の場合は、［プレビュー］の横の［▼］からプレビュー方法（サムネイル表示 / 通常表示）を切り替えられます。
原稿種、スキャン範囲によってプレビュー方法を切り替えてください。
サムネイル表示については、以下のページをご覧ください。
☞ 本書 56 ページ「スキャン時の注意とヒント 6」
通常表示については、以下のページをご覧ください。
☞ 本書 57 ページ「スキャン時の注意とヒント 7」

スキャンする範囲を指定したい場合は、以下のページをご覧ください。
☞ 本書 58 ページ「スキャン時の注意とヒント 11」



<プレビュー表示の切り替え方法>

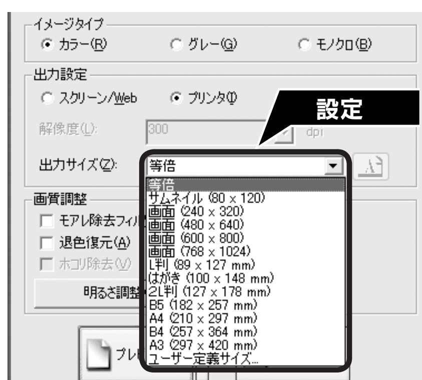


10 必要に応じて［出力サイズ］を設定します。

［出力サイズ］を設定すると、目的に合ったサイズでスキャンすることができます。

ポイント

複数の原稿をスキャンした場合は、1 コマまたは取り込み枠を 1 つずつ選択してから設定してください。サムネイル表示の場合、青い枠が付いている画像の出力サイズが設定できます。
☞ 本書 57 ページ「スキャン時の注意とヒント 9」



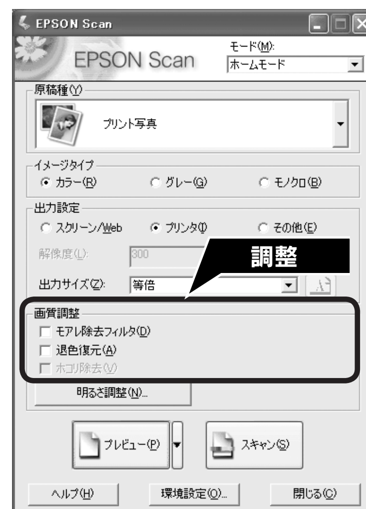
項目名	説明
出力サイズ	スキャン後の画像のサイズを選択します。例えば、スキャンした画像を L 判サイズで印刷する場合は、［L 判（89 × 127mm）］を選択します。
[A]	スキャンする範囲の縦長／横長を切り替えます。スキャンする範囲は、プレビュー画面上の破線で確認することができます。出力サイズが［等倍］の場合は、使用できません。

次ページへ進みます。

写真や雑誌を上手にスキャンする（つづき）

11 必要に応じて画質を調整します。

以下の画質調整は、［イメージタイプ］が［カラー］または［グレー］の場合のみ行うことができます。
プレビュー画面のすべてのコマまたは取り込み枠に適用されます。



項目名	説明
モアレ除去フィルタ （［原稿種］の設定によっては、この項目は表示されません）	右の画像のようにモアレ（網目状の陰影）が発生した場合にチェックします。
退色復元 （［原稿種］の設定によっては、この項目は表示されません）	古い写真やフィルムの色合いを、元の色に戻してスキャンします。 詳しくは、以下のページを参照してください。 本書 48 ページ「昔の写真をよみがえらせる（退色復元）」
ホコリ除去	［原稿種］がフィルム以外の場合は、使用できません。

12 必要に応じて画像の明るさを調整します。

［明るさ調整］をクリックし、調整したいコマまたは取り込み枠を選択してから調整します。
通常は、［原稿種］に合わせて最適な補正がされるので、調整の必要はありません。好みの画質にする場合に調整してください。
［イメージタイプ］の設定によって、調整できる項目は異なります。



［イメージタイプ］が［カラー］／［グレー］の場合

項目名	説明
明るさ	画像が暗すぎる場合はスライダを右へ、明るすぎる場合は左へ移動して調整します。
コントラスト	明暗のメリハリが強すぎる場合はスライダを左へ、メリハリが弱い場合はスライダを右へ移動して調整します。

［イメージタイプ］が［モノクロ］の場合

項目名	説明
しきい値	白黒の文書で文字や罫線がかすれている場合はスライダを右へ、文字や罫線がつぶれている場合は左へ移動して調整します。

13 ［スキャン］をクリックして、スキャンを開始します。

 ポイント

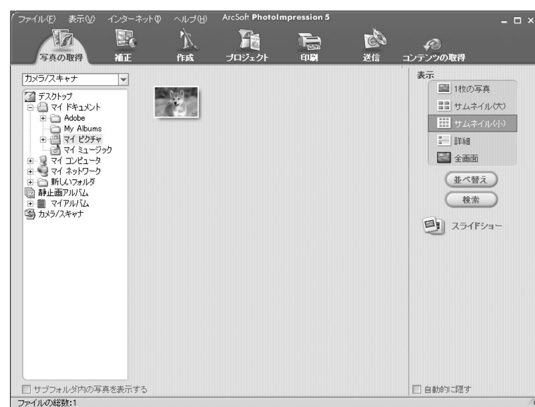
サムネイル表示の場合は、プレビュー画面でチェックが付いている画像がすべてスキャンされます。
スキャンする画像を選択したい場合は、本書 57 ページ「スキャン時の注意とヒント 8」をご覧ください。



14 スキャンが終了したら、［閉じる］をクリックして EPSON Scan を終了します。

手順 4 で設定した場所に画像が保存されます。





画像を保存した後は、PhotoImpression で文字やフレームを追加してカレンダーやアルバムを作成するなど、スキャンした画像を活用しましょう。PhotoImpression の使い方については、以下のページを参照してください。

☞ 本書 72 ページ「PhotoImpression」

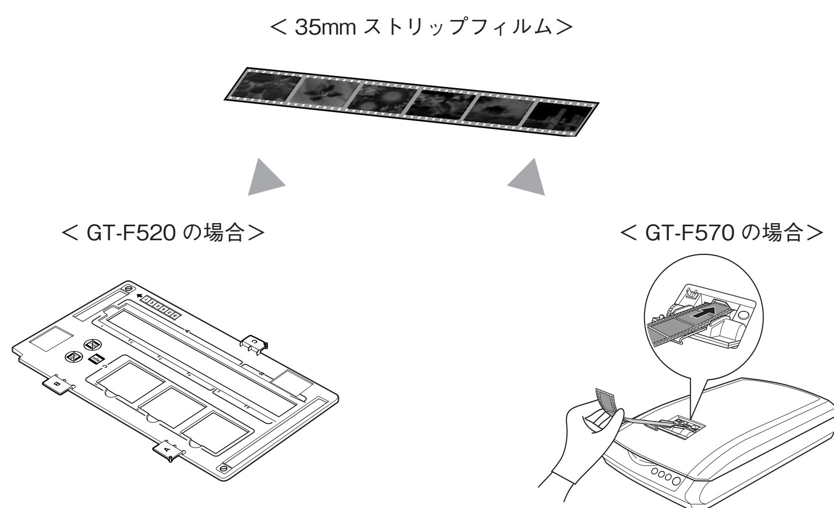
スキャンが終了したら原稿台から原稿を取り除いてください。

以上で、スキャンする大きさや画質を調整しながらのスキャンは終了です。

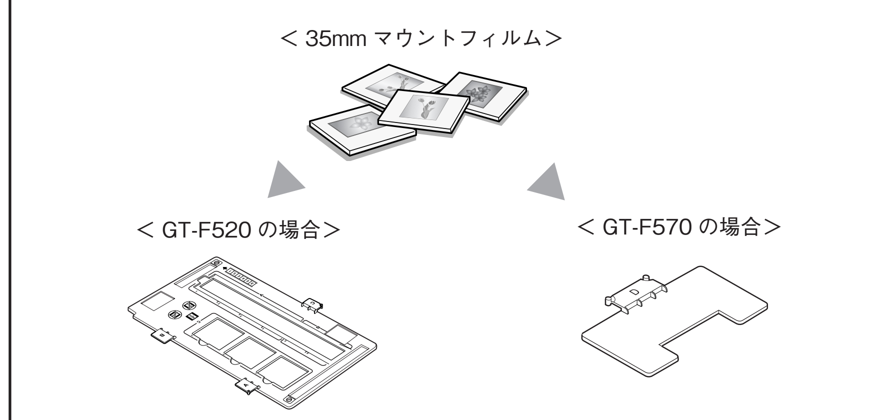
フィルムのセット

使用できるフィルムとフィルムホルダ

使用できるフィルムの種類については、以下のページを参照してください。
☞ 本書 56 ページ「スキャン時の注意とヒント 5」



以下のフィルムのスキャン方法は、電子マニュアルに記載されています

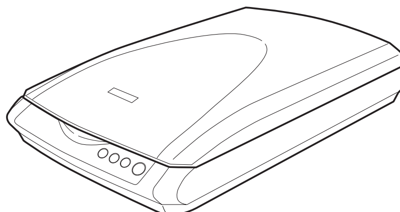


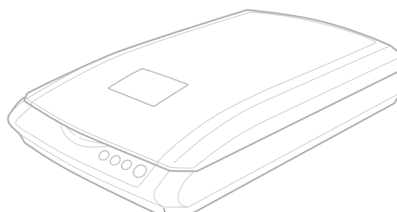
ここでは、35mm ストリップフィルムをセットする方法を説明します。35mm マウントフィルムのセットやスキャン方法は電子マニュアルをご覧ください。
☞ 本書 52 ページ「詳しい使い方（電子マニュアルのご案内）」

フィルムをセットする（GT-F520）

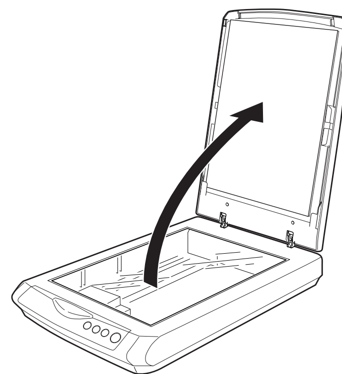
GT-F570 をご使用の場合は、以下のページを参照してください。

☞ 本書 34 ページ「フィルムをセットする（GT-F570）」


GT-F520


GT-F570
（こちらをご使用の場合は 34 ページ「フィルムをセットする（GT-F570）」をご覧ください。）

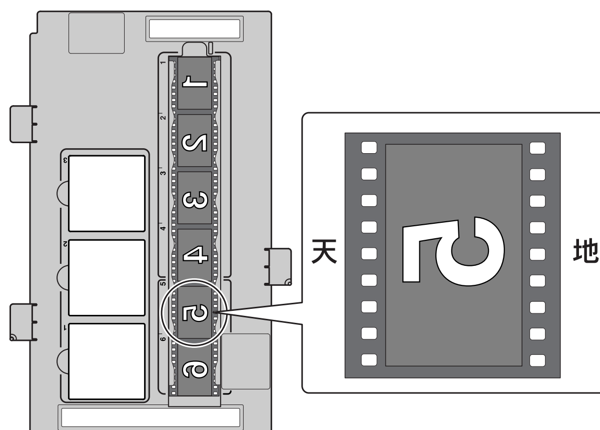
1 原稿カバーを開けます。



2 ストリップフィルムをフィルムホルダにセットします。

フィルムのベース面（像が正しく見える面 / フィルムメーカー名が正しく見える面）を下（ガラス面）に向け、フィルムの天地は下図のようにセットしてください。

☞ 本書 55 ページ「スキャン時の注意とヒント 4」



次ページへ進みます。

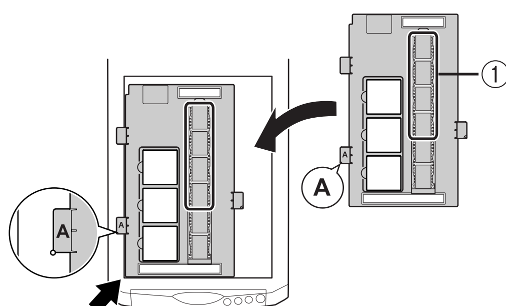
フィルムのセット（つづき）

3 フィルムの種類、位置に合わせて、下図のようにフィルムホルダをセットします。

6 コマの 35mm ストリップフィルムをセットした場合でも、4 コマまたは 2 コマずつスキャンを行います。
以下のようにスキャンしたいコマの位置に合わせて、フィルムホルダの向きを確認してセットしてください。
☞ 本紙裏表紙「原稿セット早見表（GT-F520）」

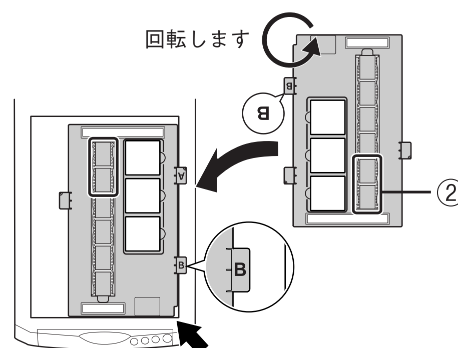
<①の部分の 4 コマをスキャンする場合>

原稿台の左下の角にフィルムホルダを合わせてセットします。フィルムホルダのタブに書かれた「A」と原稿台の「A」のマークが重なるようにしてください。このとき、フィルムホルダにある突起が、原稿台左にある穴にはまるようにセットしてください。



<②の部分の 2 コマをスキャンする場合>

フィルムホルダの上下の向きを逆にし、**原稿台の右下の角**にフィルムホルダを合わせてセットします。フィルムホルダのタブに書かれた「B」と原稿台の「B」のマークが重なるようにしてください。このとき、「A」のタブにある突起が、原稿台右にある穴にはまるようにセットしてください。



ポイント

- 必ず、スキャナに同梱されているフィルムホルダを使用してください。
- フィルムホルダと、原稿台の合わせる辺との間に隙間ができないようにセットしてください。少しでも隙間があったり、斜めにセットすると認識されません。
- ①の部分をスキャンする方法で、フィルムの天地を逆にセットすると、①の部分でスキャンできなかったコマもスキャンできます。ただし、上下が逆にスキャンされてしまうので、サムネイル表示でプレビューし、向きを回転してください。
- ②の部分をスキャンする場合、サムネイル表示でプレビューすると、上の 2 コマしかプレビュー表示されません。4 コマスキャンしたい場合は、通常表示でスキャンしてください。

4 保護マットを矢印の方向に持ち上げて取り外します。

ポイント

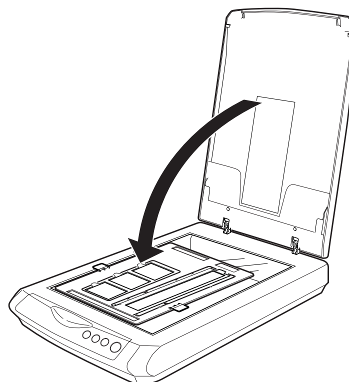
保護マットを装着したままだとフィルムをスキャンすることができません。必ず、保護マットを取り外してください。



5 フィルムホルダが動かないように、原稿カバーを静かに閉じます。

 ポイント

原稿カバーに、指を挟まないよう注意しながら、静かに閉じてください。



以上で、フィルムのセットは終了です。


フィルムを簡単にスキャンする場合は、38 ページへ進みます。


フィルムを上手にスキャンする場合は、40 ページへ進みます。

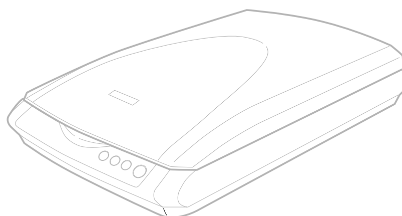
フィルムのセット（つづき）

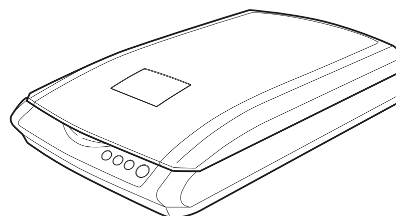
フィルムをセットする（GT-F570）

GT-F520 をご使用の場合は、以下のページを参照してください。
本書 31 ページ「フィルムをセットする（GT-F520）」

ポイント

- スキャナが、正しく組み立てられているかを確認してください。
  本書 4 ページ「スキャナの組み立て」
- 動作確認ランプが緑色に点灯しているか確認してください。
  本書 14 ページ「パソコンとスキャナの接続」
  また、動作確認ランプが赤色に点滅する場合は、以下のページをご覧ください。
  本書 59 ページ「電源とランプのトラブル」
- ソフトウェアが、インストールされていることを確認してください。ソフトウェアをインストールしていない場合は、以下のページを参照してソフトウェアをインストールしてください。
  本書 6 ページ「ソフトウェアをインストールする＜ Windows ＞」
  本書 10 ページ「ソフトウェアをインストールする＜ Mac OS X ＞」

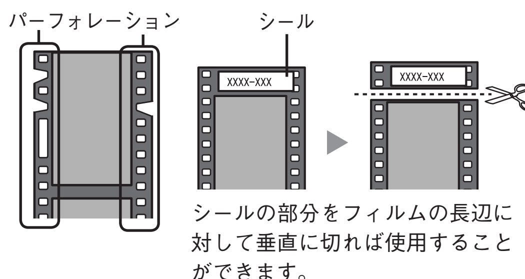

GT-F520
（こちらをご使用の場合は 31 ページ「フィルムをセットする（GT-F520）」をご覧ください。）


GT-F570

注意

35mm ストリップフィルムをセットする際、フィルムの両端（穴の開いている部分）に搬送痕が付くことがあります。画像部分にキズが付くことはありません。
また、以下のフィルムは使用しないでください。フィルム詰まり、またはオートフィルムローダの故障などの原因となります。

- 短すぎる（74mm 以下）フィルム、長すぎる（232mm 以上）フィルム
- フィルムを送るための穴（パーフォレーション）が、破損しているフィルム
- 反り（カール）の大きいフィルム（詳しくは『電子マニュアル』の「35mm ストリップフィルムのセット方法（GT-F570）」を参照）
- シールなどが貼ってあるフィルム
- 折り目や破れのあるフィルム
- 表面が乾いていないフィルム
- 劣化したフィルム

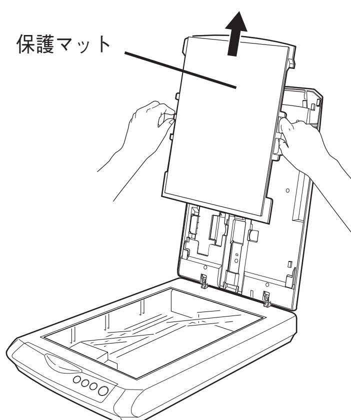


シールの部分をフィルムの長辺に対して垂直に切れば使用することができます。

1 原稿カバーを開け、保護マットを矢印の方向に持ち上げて取り外します。

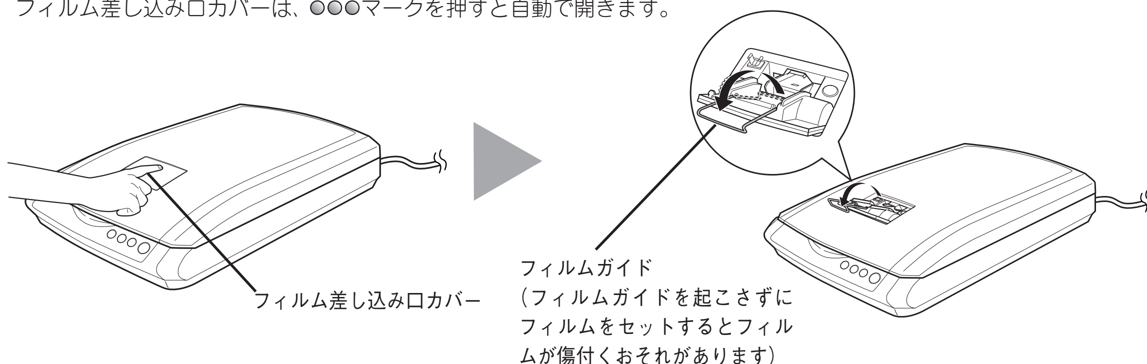
ポイント

- 保護マットを装着したままだとフィルムをスキャンすることができません。必ず、保護マットを取り外してください。
- 原稿台に原稿やフィルムがある場合は、取り除いておいてください。



2 原稿カバーを閉じ、フィルム差し込み口カバーの ○○○ マークを押して開け、フィルムガイドを手前に起こします。

フィルム差し込み口カバーは、○○○マークを押すと自動で開きます。



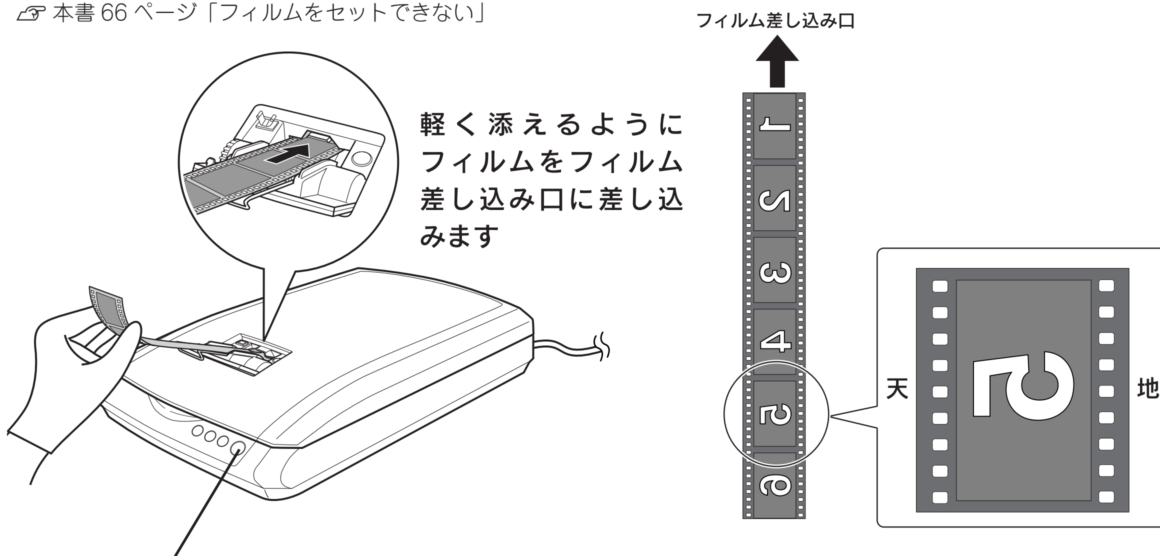
3 35mm ストリップフィルムをセットします。

本紙裏表紙内側「原稿セット早見表（GT-F570）」

動作確認ランプが緑色に点灯していることを確認してから、フィルムをセットしてください。

フィルムのベース面（像が正しく見える面 / フィルムメーカー名が正しく見える面）を下に向けてください。
動作音がして**フィルムが自動的に吸い込まれるまで**、フィルムを挿入口に軽く添えるように差し込みます。正しくセットされるとフィルムがオートフィルムローダに自動的に引き込まれ、動作確認ランプが緑色に点灯します。
フィルムがセットできない場合は、以下のページを参照してください。

本書 66 ページ「フィルムをセットできない」



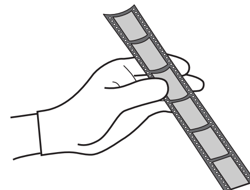
動作確認ランプの状態		フィルムセットの状態
緑色	点滅→点灯	フィルムが正しくセットされています。
赤色	点滅	フィルムが正しくセットされていません。【フィルム取り出し】ボタンを押してフィルムを取り出し、もう一度セットし直してください。【フィルム取り出し】ボタンを押してもフィルムが取り出せない場合は、以下のページを参照してフィルムを取り出してください。 本書 66 ページ「フィルムが詰まったときの取り出し方」

注意

電源をオンにしたままで、原稿カバー付近に触ると、誤って衣服などが巻き込まれるおそれがあります。フィルム以外のものは、近づけないようにしてください。

フィルムのセット（つづき）

ポイント



- フィルムは指紋や手の脂が付かないように、手袋をはめて持ってください。
- フィルムが丸まっていると挿入しづらいので、右図のようにフィルムの両端を持ち、フィルムを湾曲させてください。フィルムに張りが出て、挿入がスムーズになります。ただし、強く折り曲げるとフィルムを傷付けてしまうのでご注意ください。
- スキャンが終わったら早めに、フィルムを取り出してください。
  本書 37 ページ「35mm ストリップフィルムの取り出し方（GT-F570)」
- フィルムのセットに失敗（動作確認ランプが赤色に点滅）した場合は、以下のページを参照してフィルムを取り出してからセットし直してください。
  本書 66 ページ「フィルムが詰まったときの取り出し方」
- フィルムをセットしたまま電源をオフにしてしまった場合は、再度スキャナの電源をオンにし、【フィルム取り出し】ボタンを押して、フィルムを取り出してください。

以上で、35mm ストリップフィルムのセットは終了です。



フィルムを簡単にスキャンする場合は、38 ページへ進みます。



フィルムを上手にスキャンする場合は、40 ページへ進みます。

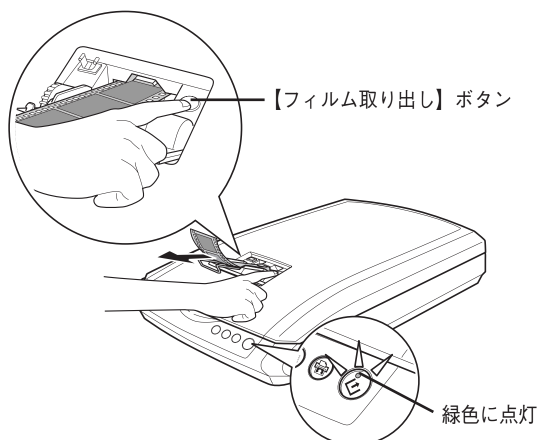
35mm ストリップフィルムの取り出し方（GT-F570）

注 意

フィルムを取り出す前に、電源をオフにしないでください。フィルム詰まりやオートフィルムローダの故障などの原因となります。電源をオフにしてしまった場合は、再度スキャナの電源をオンにし、【フィルム取り出し】ボタンを押して、フィルムを取り出してください。【フィルム取り出し】ボタンを押してもフィルムが取り出せない場合は、以下のページを参照して速やかにフィルムを取り出してください。
本書 66 ページ「フィルムが詰まったときの取り出し方」

1 スキャンが終わったら、【フィルム取り出し】ボタンを押します。

動作確認ランプが緑色に点灯していることを確認してから、【フィルム取り出し】ボタンを押してください。フィルムが排出されます。
動作確認ランプが赤色に点滅している場合は、以下のページを参照してフィルムを取り出してください。
本書 66 ページ「フィルムが詰まったときの取り出し方」

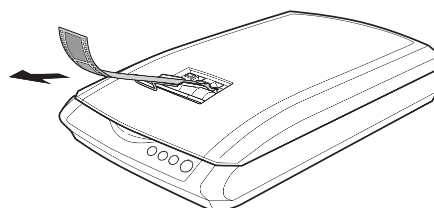


注 意

フィルムを無理に引っ張らないでください。フィルムにキズが付くおそれがあります。

2 フィルムを静かに取り出します。

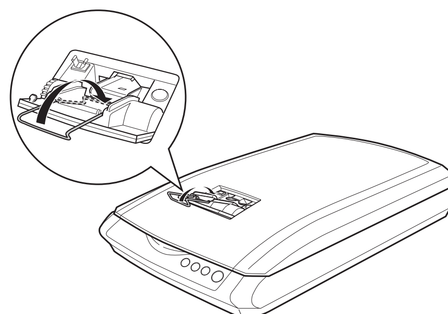
フィルム排出中は動作確認ランプが緑色に点滅します。ランプの点滅が点灯に変わったらフィルムを取り出してください。



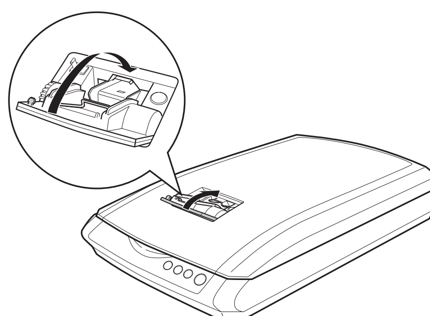
ポイント

フィルムは指紋や手の脂が付かないように、手袋をはめて持ってください。

3 フィルムガイドを内側にたたんで戻します。



4 フィルム差し込み口カバーを閉じます。



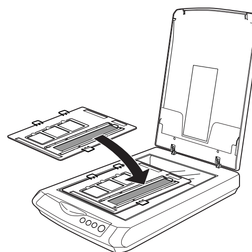
以上で、35mm ストリップフィルムの取り出しは終了です。

フィルムを簡単にスキャンする

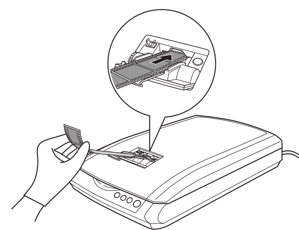
ここでは、一番簡単にフィルムをスキャンする方法を説明します。ここで説明する手順でスキャンすると、スキャンした画像が自動的にパソコンに保存されます。以下の手順に従って、まずはフィルムをスキャンしてみましょう。
写真などの印刷物のスキャン方法については 22 ページをご覧ください。
ここでは、35mm ストリップフィルムでスキャンする方法を説明します。35mm マウントフィルムのスキャン方法は電子マニュアルをご覧ください。
☞ 本書 52 ページ「詳しい使い方（電子マニュアルのご案内）」

1 フィルムをセットします。

☞ 本書 30 ページ「フィルムのセット」



< GT-F520 の場合>



< GT-F570 の場合>

2 パソコンで EPSON Scan を起動します。

Windows の場合

デスクトップ上の［EPSON Scan］アイコンをダブルクリックします。



［EPSON Scan］アイコンがない場合は、55 ページ「スキャン時の注意とヒント 1」をご覧ください。

Mac OS X の場合

①ハードディスク －②［アプリケーション］フォルダ－③［EPSON Scan］アイコンをダブルクリックします。



3 EPSON Scan が起動したら、［スキャン］をクリックします。

ここでは、全自動モードでスキャンを開始します。他のモードでスキャンしたい場合は、以下のページを参照してください。
☞ 本書 69 ページ「EPSON Scan」



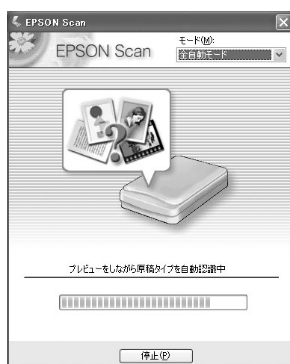
4 ［保存ファイルの設定］画面が表示されます。各項目を確認し、［OK］をクリックします。

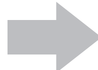
ここでは、初期設定の場合を例に説明します。必要に応じて各項目を設定してください。



項目名	説明
保存先	スキャンした画像を保存するフォルダが表示されます。保存先を変更する場合は［参照］（Windows）/［選択］（Mac OS X）をクリックし、表示される画面でフォルダを選択または新規作成してください。後で画像を開く際フォルダ名を指定しますので、保存したフォルダ名は覚えておいてください。 初期設定では、［マイピクチャ］（または［My Pictures］）フォルダ（存在しない場合は、［マイドキュメント］フォルダ）に保存されます。
ファイル名（文字列＋数字 3 桁）	画像のファイル名を設定します。 初期設定では、img001、img002、img003 …と連番で保存されます。
保存形式	画像の保存形式を選択します。保存形式は、JPEG 形式を選択することをお勧めします。JPEG 形式では圧縮率を選択できます。ただし、圧縮率が高いほど画質が劣化し（圧縮前のデータに戻すことはできません）、さらに保存のたびに劣化するので、スキャン後に加工する場合は、TIFF 形式で保存することをお勧めします。保存形式についての詳細は、電子マニュアルの「画像ファイル形式について」をご覧ください。
同一ファイル名が存在する場合、常に上書きする	同じ名前のファイルが存在していた場合、上書き保存します。
次回スキャン前に、このダイアログを表示する	EPSON Scan の［スキャン］をクリックするたびに、この画面を表示します。
スキャン後、保存フォルダを開く	スキャン後に、［保存先］で指定したフォルダが開きます。

全自動モードが起動し、原稿がスキャンされ、ファイルとして自動的に保存されます。







1 原稿の種類を自動で認識します。

2 自動的にファイル名を付けて保存します。

正しく原稿が認識されない場合は、［キャンセル］をクリックしてスキャンを停止し、保護マットを取り外しているかを確認してください。

以上で、フィルムの簡単なスキャンは終了です。

ポイント

GT-F570 でストリップフィルムをスキャンした後は、早めにフィルムを取り出してください。

 本書 37 ページ「35mm ストリップフィルムの取り出し方（GT-F570）」

フィルムを上手にスキャンする

EPSON Scan のモードを変えると、画像の大きさや画質を調整でき、簡単にスキャンする場合よりもお好みの画像でスキャンすることができます。ここでは、添付の TWAIN 対応アプリケーションソフト、PhotoImpression を使用して、簡単に画質調整ができるホームモードでスキャンする場合を例に説明します。TWAIN について詳しくは、55 ページ「スキャン時の注意とヒント 2」をご覧ください。
ここでは、35mm ストリップフィルムでスキャンする方法を説明します。35mm マウントフィルムのスキャン方法は電子マニュアルをご覧ください。
☞ 本書 52 ページ「詳しい使い方（電子マニュアルのご案内）」

1 フィルムをセットします。

☞ 本書 30 ページ「フィルムのセット」

2 パソコンで PhotoImpression を起動します。

PhotoImpression がインストールされていない場合は、以下のページを参照してインストールしてください。
☞ 本書 6 ページ「ソフトウェアをインストールする< Windows >」
☞ 本書 10 ページ「ソフトウェアをインストールする< Mac OS X >」

Windows の場合

デスクトップ上にある［PhotoImpression 5］アイコンをダブルクリックします。



Mac OS X の場合

デスクトップ上にある［PhotoImpression］アイコンをダブルクリックします。



 **ポイント**

右の画面が表示された場合は、［いいえ］をクリックしてください。



3 ［カメラ / スキャナ］をクリックします。



4 保存方法を設定します。

①[ファイル形式]を選択し、②保存する[場所]を選択します。
右の画面は、Windows の［マイピクチャ］（または My Pictures）フォルダに保存する場合の例です。

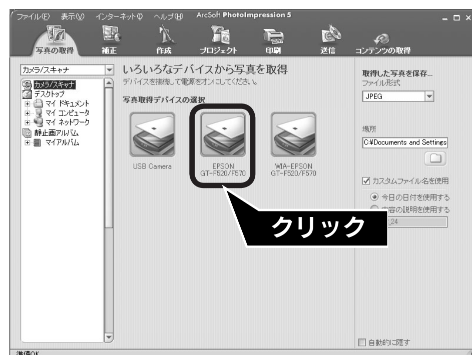
 **ポイント**

- 初期設定ではファイル名に［今日の日付を使用する］が選択されています。
- 後で画像を開くときにフォルダ名を指定しますので、保存したフォルダ名を覚えておいてください。



5　[EPSON GT-F520/F570] をクリックします。

EPSON Scan が起動し、画像がスキャンされ、PhotoImpression の新規ファイルとして表示されます。初めて EPSON Scan を起動する場合は、[全自動モード] が起動します。



ポイント

- [WIA-EPSON GT-F520/F570] がある場合は選択しないでください。
- お使いの TWAIN 対応アプリケーションによって、ソースの選択方法や表示される画面は異なります。詳しくは、お使いの TWAIN 対応アプリケーションの取扱説明書をご覧ください。

6　[モード] メニューから [ホームモード] を選択します。

EPSON Scan のスキャンモードが [ホームモード] に切り替わります。



ポイント

ここでは、ホームモードの場合を例に説明します。他のモードが起動した場合は、画面右上の [モード] メニューから [ホームモード] を選択してください。他のモードについては、以下のページを参照してください。

☞ 本書 69 ページ「EPSON Scan」

7　[原稿種] と [イメージタイプ] を原稿と目的に合わせて選択します。

[原稿種] と [イメージタイプ] を選択するだけで、原稿に合わせた最適な画質に補正されます。

< GT-F520 の場合>



ポイント

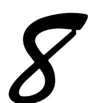
[原稿種] に [ネガフィルム]、[ポジフィルム] などセットしたフィルムに合った原稿種が表示されない場合は、フィルムスキャンケーブルが接続されていません。以下のページを参照して、フィルムスキャンケーブルを接続してください。

☞ 本書 61 ページ「EPSON Scan のトラブル」

項目名	説明
原稿種	セットしたフィルムの種類を選択します。一般的なフィルムであれば [カラーネガフィルム] を選択してください。
イメージタイプ	カラー画像としてスキャンするのか、グレースケール（白黒写真）またはモノクロ画像としてスキャンするのかを選択します。

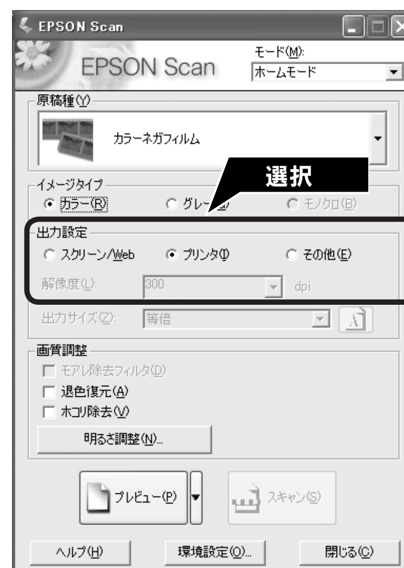
次ページへ進みます。

フィルムを上手にスキャンする（つづき）



［出力設定］を、スキャンする画像の用途に合わせて選択します。

［出力設定］を選択することで、目的に合った解像度でスキャンすることができます。
任意の解像度を設定する場合は、［その他］を選択します。



項目名	解像度	説明
スクリーン／Web	96dpi	壁紙またはデスクトップピクチャなどのディスプレイ表示や、ホームページ上で使用する場合に選択します。
プリンタ	300dpi	カラー画像をインクジェットプリンタで印刷する場合に選択します。
その他	50 ～ 4800dpi の範囲	その他の用途で使用する場合に選択します。目的に合った解像度を選択してください。解像度については、下の表を参照してください。


ポイント

解像度とは

画像データは、点の集まりで構成され、この点のことを画素と言います。また、画素が約 25.4mm（1 インチ）幅にいくつあるかを「画像解像度」と言い、「dpi」という単位で表示します。
解像度を上げると画素が増え、画像がよりきめ細やかになります。ただし、解像度を上げるほど多くのハードディスク容量やメモリ容量を使用しますので、用途に応じた解像度を設定してください。

用途別解像度一覧

以下の表は、それぞれの用途に適した解像度の一覧です。
詳しくは、電子マニュアル「解像度を上げるときれいになる？」をご覧ください。
☞ 本書 52 ページ「詳しい使い方（電子マニュアルのご案内）」

用　途	解像度の目安
メールへの添付画像	96 ～ 150dpi
OCR（光学文字認識）	400dpi
インクジェットプリンタでカラー印刷	300dpi
文書ファイリング	300dpi
FAX 送信	200dpi

フィルムをスキャンする場合は、上記の解像度を参考にスキャンしてから、Adobe Photoshop Elements 3.0 などのフォトレタッチソフトで用途に応じた画像サイズに調整してください。詳しくは、電子マニュアル「拡大 / 縮小と解像度の関係」をご覧ください。
☞ 本書 52 ページ「詳しい使い方（電子マニュアルのご案内）」

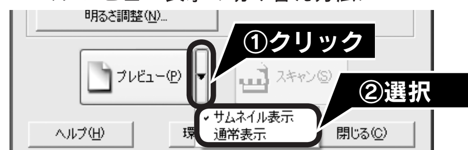
9 ［プレビュー］をクリックします。

プレビューには、サムネイル表示と通常表示があります。［プレビュー］の横の［▼］からプレビュー方法（サムネイル表示 / 通常表示）を切り替えられます。
原稿種、スキャン範囲によってプレビュー方法を切り替えてください。
サムネイル表示については、以下のページをご覧ください。
☞ 本書 56 ページ「スキャン時の注意とヒント 6」
通常表示については、以下のページをご覧ください。
☞ 本書 57 ページ「スキャン時の注意とヒント 7」

スキャンする範囲を指定したい場合は、以下のページをご覧ください。
☞ 本書 58 ページ「スキャン時の注意とヒント 11」



<プレビュー表示の切り替え方法>

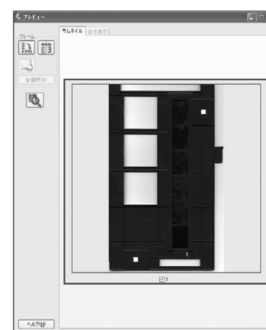


ポイント

正しくプレビューされない場合は

- ［原稿種］で［プリント写真］が選択されていると、正常にプレビューされません。［原稿種］でセットしたフィルムに合った原稿種（［カラーネガフィルム］など）を選択して、再度［プレビュー］をクリックしてください。
- 思い通りの結果でスキャンできない場合は、［プレビュー］の横の［▼］をクリックして［通常表示］を選択してから再度［プレビュー］をクリックして、スキャンしてください。
- フィルムをスキャンする場合は、保護マットを装着したままだとスキャンすることができません。必ず、保護マットを取り外してお使いください。

<フィルムが正しくプレビューされなかった例>



10 必要に応じて［出力サイズ］を設定します。

［出力サイズ］を設定すると、目的に合ったサイズで簡単にスキャンすることができます。

ポイント

複数の原稿をスキャンした場合は、1 コマまたは取り込み枠を 1 つずつ選択してから設定してください。サムネイル表示の場合、青い枠が付いている画像の出力サイズが設定できます。
☞ 本書 57 ページ「スキャン時の注意とヒント 9」



項目名	説明
出力サイズ	スキャン後の画像のサイズを選択します。例えば、スキャンした画像を L 判サイズで印刷する場合は、［L 判（89 × 127mm）］を選択します。
[A]	スキャンする範囲の縦長／横長を切り替えます。スキャンする範囲は、プレビュー画面上の破線で確認することができます。出力サイズが［等倍］の場合は、使用できません。

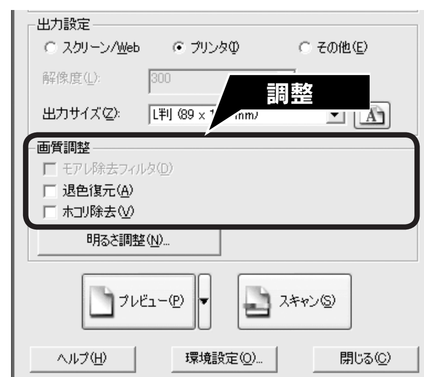
次ページへ進みます。

フィルムをスキャンしよう

フィルムを上手にスキャンする（つづき）

11 必要に応じて画質を調整します。

以下の画質調整は、［イメージタイプ］が［カラー］または［グレー］の場合のみ行うことができます。
プレビュー画面のすべてのコマまたは取り込み枠に適用されます。



項目名	説明
モアレ除去フィルタ	フィルムをスキャンする場合は、使用できません。
退色復元 （［原稿種］の設定によっては、この項目は表示されません）	古い写真やフィルムの色合いを、元の色に戻してスキャンします。 詳しくは、以下のページを参照してください。 本書 48 ページ「昔の写真をよみがえらせる（退色復元）」
ホコリ除去 （［原稿種］の設定によっては、この項目は表示されません）	フィルム上のホコリを取り除いて画像をスキャンします。 詳しくは、以下のページを参照してください。 本書 50 ページ「フィルムのホコリを除去してスキャン」

12 必要に応じて画像の明るさを調整します。

［明るさ調整］をクリックし、調整したいコマまたは取り込み枠を選択してから調整します。
通常は、［原稿種］に合わせて最適な補正がされるので、調整の必要はありません。好みの画質にする場合に調整してください。
［イメージタイプ］の設定によって、調整できる項目は異なります。



［イメージタイプ］が［カラー］／［グレー］の場合

項目名	説明
明るさ	画像が暗すぎる場合はスライダを右へ、明るすぎる場合は左へ移動して調整します。
コントラスト	明暗のメリハリが強すぎる場合はスライダを左へ、メリハリが弱い場合はスライダを右へ移動して調整します。

［イメージタイプ］が［モノクロ］の場合（［原稿種］でポジフィルムを選択時のみ）

項目名	説明
しきい値	白黒の文書で文字や罫線がかすれている場合はスライダを右へ、文字や罫線がつぶれている場合は左へ移動して調整します。

13 ［スキャン］をクリックして、スキャンを開始します。

ポイント

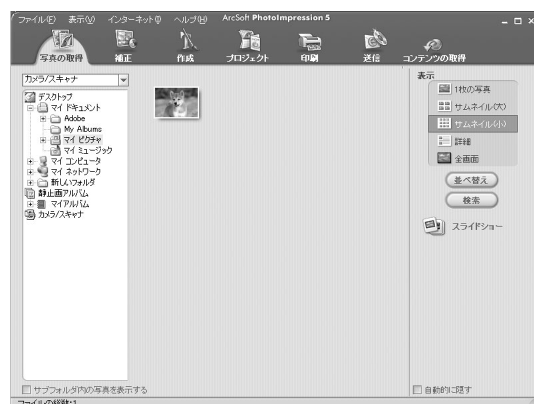
サムネイル表示の場合は、プレビュー画面でチェックが付いている画像がすべてスキャンされます。
スキャンする画像を選択したい場合は、本書 57 ページ「スキャン時の注意とヒント 8」をご覧ください。



14 スキャンが終了したら、［閉じる］をクリックして、EPSON Scan を終了します。

手順 4 で設定した場所に画像が保存されます。





画像を保存した後は、PhotoImpression で文字やフレームを追加してカレンダーやアルバムを作成するなど、スキャンした画像を活用しましょう。PhotoImpression の使い方については、以下のページを参照してください。

☞ 本書 72 ページ「PhotoImpression」

ポイント

- フィルムスキャンに使用したフィルムホルダを使わない場合は、本体にフィルムホルダを収納することができます。
  ☞ 本書 5 ページ「フィルムホルダの収納方法」
- GT-F570 でストリップフィルムをスキャンした後は、早めにフィルムを取り出してください。
  ☞ 本書 37 ページ「35mm ストリップフィルムの取り出し方（GT-F570）」

以上で、スキャンする大きさや画質を調整しながらのスキャンは終了です。
フィルムスキャン後、写真などの印刷物をスキャンする場合は保護マットを取り付けてください。

最高解像度でスキャンしよう

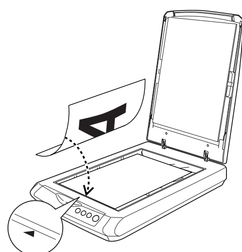
最高解像度でスキャンした画像は品質が高いのはもちろん、元画像ファイルとして保存しておけば、用途に応じて解像度を変更してスキャンする手間が省けます。ここでは、ホームモードの場合を例に、最高解像度でスキャンする方法を説明します。
本スキャナは最高 3200dpi でスキャンすることができます。通常は、42 ページの表を参照して用途に適した解像度を設定してください。

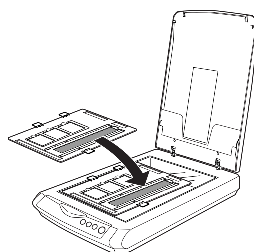
最高解像度でスキャンする場合の注意点

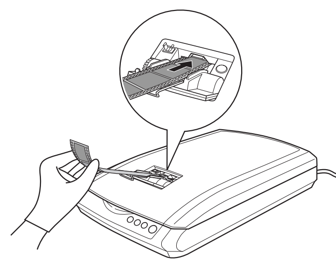
- A4 サイズの写真や書類などの印刷物では、3200dpi でスキャンできません。A4 サイズのような大きな原稿で 3200dpi を指定すると、データ容量が約 2.8GB にもなってしまう上に、データ転送の規格上の制限などが生じるためです。2400dpi、3200dpi などの高解像度は、サイズが小さいフィルムをスキャンするために搭載しているものですので、サイズが大きな写真などの原稿をスキャンする際には、用途に合った解像度を指定してください。
  スキャン時の解像度と印刷解像度の関係について詳しくは、電子マニュアルの「解像度について」をご覧ください。
- 解像度を数千 dpi まで上げると、データ転送の規格上の制限などにより、スキャンが可能なサイズに制限が生じます。そのため、スキャン時にエラーメッセージが表示され、スキャンできない場合があります。設定可能な解像度は、原稿、スキャナの接続方法、ご使用の環境によって異なります。
- 解像度を上げれば印刷画質も必然的に向上しますが、インクジェットプリンタでの印刷を目的としてスキャンする場合などは、解像度を上げ過ぎても、印刷速度が遅くなるだけで大きな画質向上効果は望めません。
  スキャン時の解像度と印刷解像度の関係・目安については、電子マニュアルの「解像度について」をご覧ください。

1 写真やフィルムなどをスキャナにセットします。

☞ 本書 20 ページ「写真や雑誌のセット」
☞ 本書 30 ページ「フィルムのセット」


<写真や雑誌などの場合>

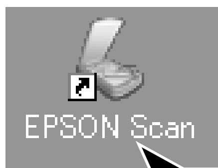

<フィルムの場合（GT-F520）>


<フィルムの場合（GT-F570）>

2 パソコンで EPSON Scan を起動します。

Windows の場合

デスクトップ上の［EPSON Scan］アイコンをダブルクリックします。



［EPSON Scan］アイコンがない場合は、55 ページ「スキャン時の注意とヒント 1」をご覧ください。

Mac OS X の場合

①ハードディスク －②［アプリケーション］フォルダー③［EPSON Scan］アイコンをダブルクリックします。



3 ［ホームモード］を選択し、［原稿種］、［イメージタイプ］を原稿と目的に合わせて設定します。



4 ［出力設定］で［その他］を選択し、［解像度］を［3200］dpi に設定します。



5 ［プレビュー］をクリックして、原稿をプレビューします。

取り込み枠の作り方は、本書 58 ページ「スキャン時の注意とヒント ⑪」をご覧ください。

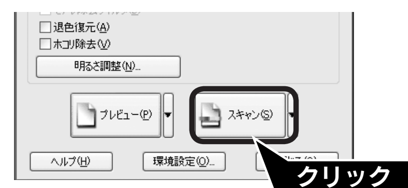


ポイント

プレビュー後、［出力サイズ］で［等倍］を選択してください。

6 ［スキャン］をクリックして、スキャンを開始します。

［保存ファイルの設定］画面が表示された場合は、必要に応じて各項目を設定してください。



以上で、最高解像度でのスキャンは終了です。

昔の写真をよみがえらせる（退色復元）

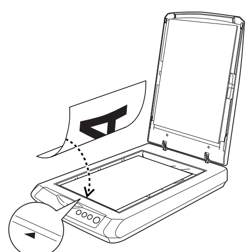
ここでは、ホームモードの場合を例に、昔撮影して色あせてしまったり、日に当たって変色した古い写真やフィルムの色合いを元に戻してスキャンする方法を説明します。

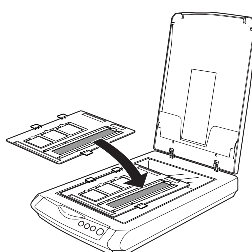
ポイント

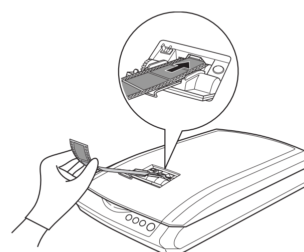
- 変色していない原稿をスキャンするときは、この機能を使用しないでください。
- スキャンする原稿の絵柄によっては、この機能が適切に機能しない場合があります。
- カラーネガフィルムの銘柄によっては、この機能が適切に機能しない場合があります。

1 写真やフィルムなどをスキャナにセットします。

本書 20 ページ「写真や雑誌のセット」
本書 30 ページ「フィルムのセット」


<写真や雑誌などの場合>


<フィルムの場合（GT-F520）>


<フィルムの場合（GT-F570）>

2 パソコンで EPSON Scan を起動します。

Windows の場合

デスクトップ上の［EPSON Scan］アイコンをダブルクリックします。



［EPSON Scan］アイコンがない場合は、55 ページ「スキャン時の注意とヒント 1」をご覧ください。

Mac OS X の場合

①ハードディスク －②［アプリケーション］フォルダ－③［EPSON Scan］アイコンをダブルクリックします。



3 ［ホームモード］を選択し、［原稿種］を選択します。

原稿種は、写真またはフィルムを選択してください。これ以外を選択すると、退色復元機能を使用できません。



4 ［イメージタイプ］を選択します。



5 ［出力設定］を目的に合わせて設定します。

［出力設定］で、［スクリーン /Web］または［プリンタ］を選択した場合は、用途に応じた最適な解像度が自動設定されます。［その他］を選択した場合は、42 ページのポイントを参照して、用途に合った解像度を設定してください。



6 ［プレビュー］をクリックして、原稿をプレビューします。

取り込み枠の作り方は、本書 58 ページ「スキャン時の注意とヒント 11」をご覧ください。



7 ［退色復元］をチェックします。

［退色復元］にチェックを付けると、変色していた原稿が元の色に復元されます。

プレビュー画面のすべてのコマまたは取り込み枠に対して適用されます。



8 ［スキャン］をクリックして、スキャンを開始します。

［保存ファイルの設定］画面が表示された場合は、必要に応じて各項目を設定してください。



以上で、色あせた写真やフィルムの色合い復元は終了です。

フィルムのホコリを除去してスキャン

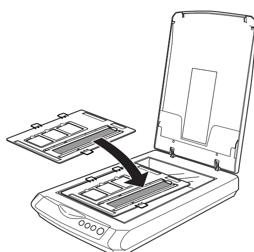
ここでは、ホームモードの場合を例に、フィルム上のホコリを取り除いてスキャンする方法を説明します。
スキャン時に、フィルム上のホコリなどをソフトウェアで処理して取り除くことができます。

ポイント

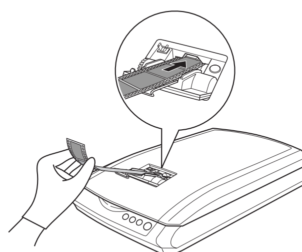
- フィルム上の主なホコリは、フィルムをセットする前にブロアーなどで取り除いておいてください。
- ホコリ除去機能は［原稿種］でフィルムを選択したときのみ使用できます。［プリント写真］などを選択したときには使用できません。
- ホコリ除去機能を使用すると、解像度によってはスキャンに時間がかかります。
- ホコリ除去機能では、キズの修復はできません。
- 点や線などの画像が、スキャンされた画像に写り込むホコリとほぼ同じ大きさの場合、点や線もホコリと認識されて消えてしまうことがあります。
- フィルム上のホコリの付き具合によっては、思い通りにホコリ除去が機能しない場合があります。その場合は、フィルムまたは原稿台のガラス面の異物を取り除いてからスキャンしてください。
- 極端に小さなホコリは除去されない場合があります。
- ホコリ程度の大きさの画像が並んでいる場合、ぼかしがかかったようになることがあります。

1 フィルムをスキャナにセットします。

☞ 本書 20 ページ「フィルムのセット」



< GT-F520 の場合>



< GT-F570 の場合>

ポイント

保護マットを装着したままだとフィルムをスキャンすることができません。必ず、保護マットを取り外してください。

2 パソコンで EPSON Scan を起動します。

Windows の場合

デスクトップ上の［EPSON Scan］アイコンをダブルクリックします。



［EPSON Scan］アイコンがない場合は、55 ページ「スキャン時の注意とヒント 1」をご覧ください。

Mac OS X の場合

①ハードディスク －②［アプリケーション］フォルダ－③［EPSON Scan］アイコンをダブルクリックします。

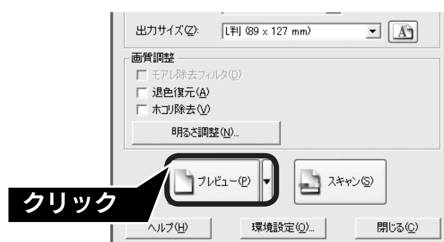


3 ［ホームモード］を選択し、［原稿種］、［イメージタイプ］、［出力設定］を原稿と目的に合わせて設定します。



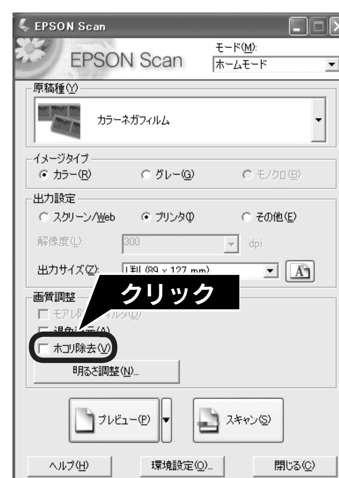
4 ［プレビュー］をクリックして、原稿をプレビューします。

ホコリが付いていると、プレビュー画面でホコリが白または黒く表示されます。
取り込み枠の作り方は、本書 58 ページ「スキャン時の注意とヒント 11」をご覧ください。



5 ［ホコリ除去］をチェックします。

プレビュー画面のすべてのコマまたは取り込み枠に適用されます。



6 ［スキャン］をクリックして、スキャンを開始します。

［保存ファイルの設定］画面が表示された場合は、必要に応じて各項目を設定してください。



以上で、フィルムのホコリ除去は終了です。

詳しい使い方（電子マニュアルのご案内）

電子マニュアルとは

電子マニュアルとはパソコンの画面でご覧いただくマニュアルです。ソフトウェアと同時にインストールされた『EPSON GT-F520_F570 電子マニュアル』では、スキャナの詳しい使い方やスキャナの便利な機能、困ったときの対処方法を記載しています。



パソコンの画面上で見るマニュアル

詳しい使い方や困ったときの対処法などを記載

ポイント

電子マニュアルは、Microsoft Internet Explorer（Version 5.0 以上）などのブラウザでご覧いただけます。また、PDF データをダウンロードしてご覧いただくこともできます。ダウンロードサービスについては、以下のホームページをご覧ください。
＜ http://www.i-love-epson.co.jp/ ＞

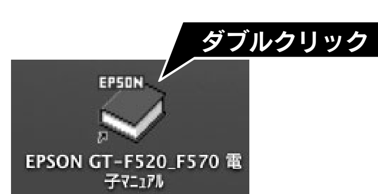
表示方法

デスクトップ上の［EPSON GT-F520_F570 電子マニュアル］のアイコンをダブルクリックして表示します。

Windows の場合



Mac OS X の場合



ポイント

デスクトップ上に［EPSON GT-F520_F570 電子マニュアル］のアイコンがない場合は、以下の手順で表示します。

Windows の場合

①［スタート］－②［すべてのプログラム］（または［プログラム］）－③［EPSON］－④［GT-F520_F570 電子マニュアル］の順にクリックします。



Mac OS X の場合

①ハードディスク内の②［アプリケーション］－③［EPSON_ GT-F520_F570_Manual］の順にダブルクリックし、［電子マニュアル］アイコンをダブルクリックします。



使い方

電子マニュアルの機能と上手な見方

［戻る］
１つ前に表示されていた画面に戻ります。

［ガイドメニュー］
クリックすると、各章の入り口（リンク）が表示されます。





ウィンドウ（画面）を移動させたい場合
マウスカーソルをタイトルバーに合わせ、移動させたい位置にドラッグ※してウィンドウを動かすことができます。

※ドラッグ：
マウスのボタン（2つある場合は左ボタン）を押しながら、マウスを動かす動作。

［検索］機能
［検索］をクリックすると検索画面が表示されます。
検索したいキーワードまたは文章を入力して、［実行］をクリックしてください。

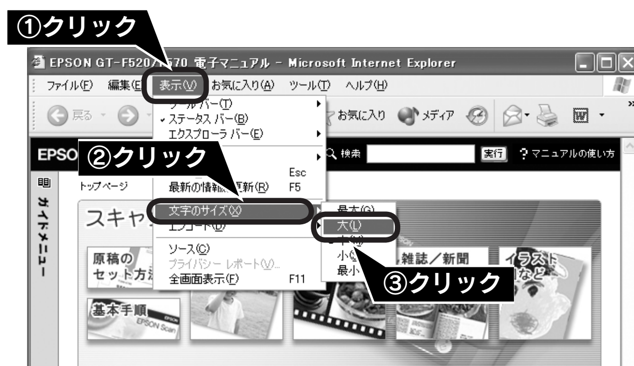
ウィンドウ（画面）のサイズを変更したい場合
ウィンドウの隅（Mac OS X は右下の隅）にマウスカーソルを合わせ、ドラッグ※してウィンドウサイズを調整できます。

文字サイズを大きくできます

文字サイズが小さくて読みづらい場合は、以下の方法で変更することができます。

変更手順

［表示］メニューをクリックして、［文字のサイズ］をクリックし、ご希望の文字サイズをクリックします。



ポイント

ここでは、Microsoft Internet Explorer（Windows 版）の場合を例に説明しています。
変更方法はお使いの OS やブラウザ、バージョンによって異なりますので、詳細は各ブラウザのヘルプなどをご覧ください。

詳しい使い方（電子マニュアルのご案内）（つづき）

高度なスキャン方法は電子マニュアルで

より高度な設定をしてスキャンしたい方は、電子マニュアルをご覧ください。電子マニュアルには以下のような情報と詳細な手順が記載されています。

原稿別スキャン設定
原稿種別のスキャン方法（ホームモードとプロフェッショナルモードを使用）

もっと上手にスキャン	
• モアレ（網目状の陰影）を取り除く（モアレ除去フィルタ）	• 明るさとコントラストを調整する 2(ヒストグラム調整)
• フィルムのゴミを取り除く（ホコリ除去）※	• 明るさとコントラストを調整する 3（濃度補正）
• ざらつきを抑える（粒状低減）	• 必要な部分だけを切り取ってスキャン
• ぼやけた画像をくっきりさせる（アンシャープマスク）	• お好みのサイズでスキャン（［出力サイズ］設定）
• 色あせた写真の色を復元する（退色復元）※	• 最高解像度でスキャン※
• 色を鮮やかにする（彩度調整）	• 複数の原稿をまとめてスキャン
• 色合いを変える（カラーバランス調整）	• 複数の写真をまとめて 1 ファイルにスキャン
• 色かぶりを取り除く（グレーバランス調整）	• 原稿台より大きい原稿をスキャン
• 明るさとコントラストを調整する 1（簡単設定）	• 原画とディスプレイ表示とプリント結果の色合わせ
• 明るさとコントラストを調整する 2(ヒストグラム調整)	

※印の項目は、本書でも説明しています。

1 **電子マニュアルを起動します。**

☞ 本書 52 ページ「表示方法」

2 **目的に合ったスキャン方法をクリックします。**

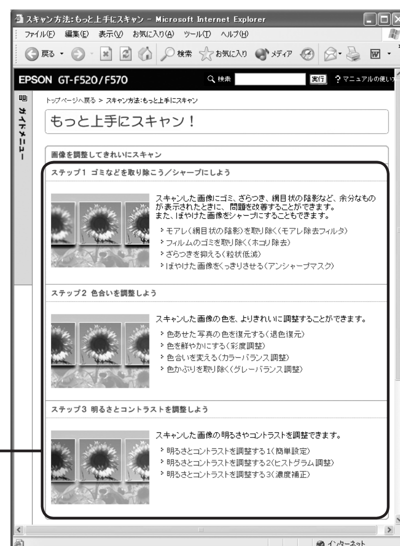
（カーソル）が マークに変わる項目をクリックすると、画面が切り替わります。

<メイン画面>



① ［スキャン方法］、［もっと上手にスキャン］などをクリックします。

<［もっと上手にスキャン］画面>



② 目的に合わせたスキャン方法を選択します。

 ポイント

もくじをクリックすると、電子マニュアルに記載されている情報がすべて表示されます。

スキャン時の注意とヒント

1 EPSON Scan の起動方法(Windows)

[EPSON Scan] アイコンがデスクトップ上にない場合:
① [スタート] –② [すべてのプログラム](または [プログラム])–③ [EPSON Scan] –④ [EPSON Scan] の順にクリックします。



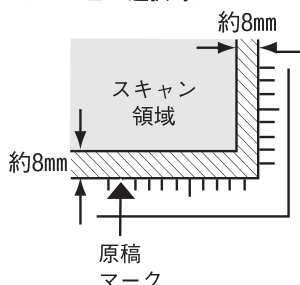
2 TWAIN とは

スキャナを制御するソフトウェア(スキャナドライバ)からアプリケーションソフトに画像を受け渡すための標準規格です。画像をスキャンするためには、TWAIN 規格に対応したスキャナドライバが必要です。本スキャナ用のスキャナドライバ「EPSON Scan」は、TWAIN 規格に対応しています(EPSON Scan は 6 ページ(Windows)、または 10 ページ(Mac OS X)でインストール済みです)。

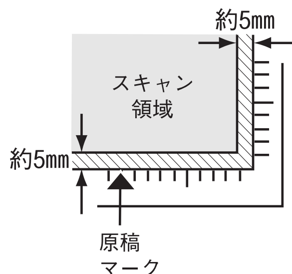
3 写真や雑誌のセット

- 原稿台にはスキャンされない範囲があります。下図でスキャンされない範囲を確認し、スキャン領域内に原稿をセットしてください。

<全自動モード・サムネイルプレビュー選択時>

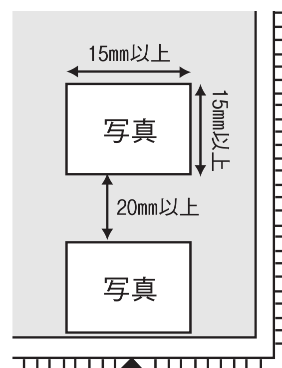


<左記以外選択時>



※斜線の部分はスキャンされません。

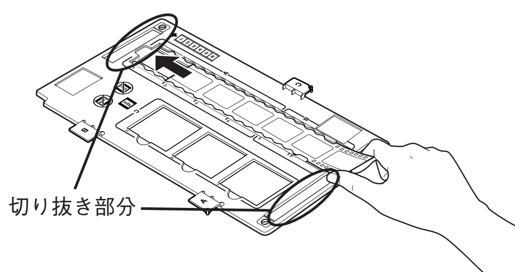
- 複数の写真を並べてセットする場合は、写真と写真の間隔を 20mm 以上開けてください。



- 原稿はまっすぐセットしてください。
- 原稿はスキャンする面が平らなものを使用してください。スキャンする面がゆがんでいると、ゆがんだままスキャンされます。
- 原稿台のガラス面はいつもきれいにしておいてください。
  ☞ 電子マニュアル「お手入れ」
- 原稿を強く押さえつけないでください。強く押さえつけると、スキャンした画像にシミやムラ、斑点が出ることがあります。

4 フィルムセット時の注意事項

- フィルムは指紋や手の脂が付かないように、下図のようにフィルムの端を指ではさんで持つか、手袋をはめて持ってください。
- フィルムホルダの上には、光量を補正するための切り抜き部分があります。切り抜き部分にフィルムがかからないように正しくセットしてください。



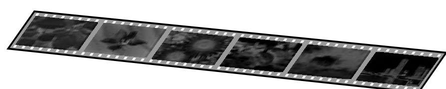
- フィルムホルダの裏側にある、白い小さな四角形のシートを汚したり、キズをつけたりしないでください。全自動モードで、フィルムのスキャンが正しくできなくなるおそれがあります。

スキャン時の注意とヒント（つづき）

5 スキャンできるフィルムの種類

本スキャナでスキャンできるフィルムは、以下の 2 種類です。フィルムのセットには必ず、本スキャナに同梱されているフィルムホルダを使用してください。

● 35mm ストリップフィルム（ネガ / ポジ）



一般の 35mm フィルムを 6 コマ単位で切ったフィルム（スリーブフィルム）。

ネガフィルム：画像の色彩 / 白黒が反転して記録されているフィルム。

ポジフィルム：画像の色彩 / 白黒がそのまま再現されているフィルム。

● 35mm マウントフィルム



スライド用に、フィルムを 1 枚ずつ切ってプラスチックなどの枠に挟んだフィルム（スライドフィルム）。
スライドの厚みが 2mm 以内のものが使用できます。
35mm マウントフィルムのスキャン方法は、電子マニュアルをご覧ください。

☞ 本書 52 ページ「詳しい使い方（電子マニュアルのご案内）」

6 サムネイル表示について

サムネイル表示に対応した原稿は、写真とフィルムのみです。
複数枚の原稿をセットした場合や 1 つの原稿の中に複数の画像がある場合は、原稿を自動認識してそれぞれをコマとして切り出します。また、画像が傾いている場合は、傾きを自動的に補正します。なお、サムネイル表示は通常表示と比べてプレビューに時間がかかります。
取り込み枠の作り方については、以下のページを参照してください。

☞ 本書 58 ページ「スキャン時の注意とヒント 11」



青い枠が付いている画像の出力サイズ設定や画質調整ができます。

チェックが付いている画像をスキャンします。

ボタン	説明
	サムネイルを時計回りに 90 度回転して表示します。縦長の原稿を横向きにセットした場合などに、上下の向きを正しくすることができます。回転した場合は、スキャンした画像も同様に回転されます。
	サムネイルの左右を反転して表示します。フィルムの膜面を下に向けてセットした場合に、正しい向きに鏡像反転してスキャンすることができます。鏡像反転した場合は、鏡像反転していることを示すために、サムネイルの下にアイコンが表示されます。
	選択している（破線表示の）取り込み枠を消去します。
全選択(A)	すべてのコマを選択します。すべてのコマに対して同じ画像調整をしたり、回転 / 反転させるときに便利です。

サムネイル表示では、原稿や条件によって思い通りに画像をスキャンできない場合があります。その場合は、通常表示でのスキャンをお勧めします。

7 通常表示について

スキャンできる領域全体をプレビューして表示します。スキャンする範囲を複数指定して、まとめてスキャンすることができます。
取り込み枠の作り方については、以下のページを参照してください。
☞ 本書 58 ページ「スキャン時の注意とヒント 11」



ボタン	説明
ズーム	原稿を再プレビューし、選択している（破線表示の）取り込み枠をズーム表示します。スキャンする領域が小さい場合にお使いください。 ズーム表示すると、取り込み枠内の露出（画像の明暗）が自動調整されます。
	選択している（破線表示の）取り込み枠を消去します。
	選択している（破線表示の）取り込み枠をコピーします。50 個までコピーできます。
	原稿の全領域を自動選択します。 原稿カバーの裏側が汚れていると、汚れている部分が領域に含まれる場合がありますのでご注意ください。 原稿に複数の画像がある場合は、スキャンしたい画像より少し大きめの範囲をマウスでドラッグして選択してから、［自動領域選択］をクリックします。そうすることにより目的の領域をより簡単に選択することができます。
2	作成した取り込み枠の総数が表示されます。
全選択(A)	作成したすべての取り込み枠を選択します。 選択した取り込み枠は破線表示されます。 すべての取り込み枠内の画像に対して同じ調整をするときに便利です。

8 サムネイル表示で画像を選択してスキャンするには

スキャンしたいコマの下のチェックボックスにチェックの付いた画像がスキャンされます。
プレビュー時は、すべてのコマにチェックが付いていますので、スキャンする必要のない画像はチェックを外してください。



9 出力サイズについて（写真をスキャンする場合）

- ［原稿種］で［プリント写真］を選択すると、［出力サイズ］が自動的に［等倍］に設定されます。［出力サイズ］で［等倍］を選択した場合は、取り込み枠は表示されません。
- 使用する写真と異なるサイズでスキャンする場合は、コマまたは取り込み枠ごとに［出力サイズ］でサイズを選択してから、取り込み枠の位置を調整します。



- 選択したサイズの縦横比によっては、画像の一部がスキャンされません。スキャンする範囲は、プレビュー画面の破線で確認してください。

スキャン時の注意とヒント（つづき）

10 出力サイズについて（フィルムをスキャンする場合）

- ［原稿種］で［ネガフィルム］、［ポジフィルム］などを選択すると、［出力サイズ］が自動的に［L 判（89 × 127mm）］に設定されます。取り込み枠の位置のみ調整してスキャンすると、L 判サイズでスキャンされます。
- L 判以外のサイズでスキャンする場合は、コマまたは取り込み枠ごとにスキャンしたいサイズを選択してから取り込み枠の位置を調整します。



- ［出力サイズ］で［等倍］を選択した場合は、取り込み枠は表示されません。
- 選択したサイズの縦横比によっては、画像の一部がスキャンされません。スキャンする範囲は、プレビュー画面の破線で確認してください。

11 取り込み枠の作り方

プレビュー画面でマウスをドラッグ（マウスボタンを押したままマウスを移動）して取り込み枠を作成し、スキャンする範囲を指定します。
取り込み枠は、通常表示の場合は 50 個まで、サムネイル表示の場合は 1 コマに対して 1 個のみ作成できます。GT-F570 でストリップフィルムをスキャンした場合は、通常表示で最大 35mm フィルムサイズの取り込み枠しか作成できません。
詳しくは、電子マニュアルの「必要な部分だけを切り取ってスキャン」をご覧ください。
☞ 本書 52 ページ「詳しい使い方（電子マニュアルのご案内）」



カーソルの形状	説明
＋	カーソルが左図の形状のときは、取り込み枠を作成できます。ドラッグして、取り込み枠を作成します。
（手の形）	取り込み枠の中にカーソルを移動すると、カーソルが左図の形状に変わります。ドラッグして、取り込み枠を移動します。
↕ ↔ ⤡ ⤢	取り込み枠の線上にカーソルを移動するとカーソルが左図の形状に変わります。ドラッグして、取り込み枠を拡大／縮小します。ただし、［出力サイズ］で［等倍］以外を選択した場合は、取り込み枠を拡大 / 縮小しても縦横比は維持されます。

プレビュー画面で取り込み枠を作成すると、プレビュー画面左下に選択している取り込み枠のサイズ（ミリメートルまたはインチ）、スキャン後の画像サイズ（ピクセル）、ファイルサイズの目安が表示されます。
取り込み枠を変更すると、サイズも変わりますので、取り込み枠を作成するときの参考にしてください。

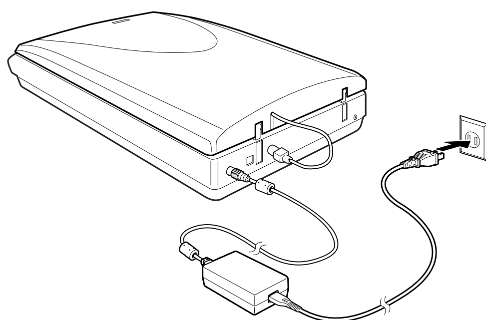


電源とランプのトラブル

スキャナの電源が入らない

1 電源プラグがコンセントから抜けていませんか？

差し込みが浅かったり、斜めに差し込まれていないかをご確認ください。



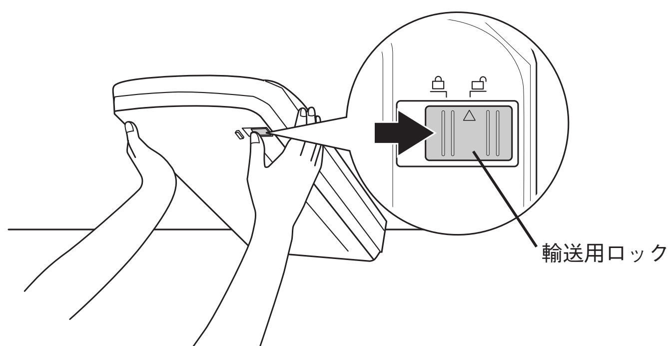
2 コンセントに電源はきていますか？

他の電化製品の電源プラグを差し込んで、電源が入るかをご確認ください。他の電化製品の電源が入る場合は、スキャナの故障が考えられます。

電源を入れるとガタガタと音がする / ランプが赤色になった

1 輸送用ロックは解除してありますか？

本体底面の輸送用ロックの△が （ロック解除マーク）の位置にあるか確認してください。輸送用ロックの位置を変更した場合は、一旦電源プラグを抜き、再び差し込んでください。



インストールのトラブル

ソフトウェアのインストールが途中で止まってしまう

1 システム条件に問題はありませんか？

ハードディスクの空き容量やメモリの空き容量などが少ないと、ソフトウェアをインストールできないことがあります。電子マニュアルを参照し、必要なシステム条件を満たしているか確認してください。

☞ 電子マニュアル 「EPSON Scan「システム条件」」

2 ご利用のパソコンは USB 接続するための条件を備えていますか？

以下のページを参照して、お使いのパソコンが USB を使用できるかどうか確認してください。USB に対応していないパソコンでは使用できません。また、接続には本スキャナに同梱の USB ケーブルをご使用ください。

☞ 本書 14 ページ「パソコンとスキャナの接続」

3 ウィルスチェックプログラムは起動していませんか？

ウィルスチェックプログラムが起動している場合は、インストールを中止してからウィルスチェックプログラムを終了させ、インストールをやり直してください。

また、タスクバーにウィルスチェックプログラムが常駐していないか確認してください。ウィルスチェックプログラムが常駐している場合は、ウィルスチェックプログラムを終了させ、インストールをやり直してください。

EPSON Scan のトラブル

EPSON Scan が起動できなかったり、パソコンがスキャナを認識しない場合は以下の方法をおためしください。

Windows

1 接続に問題はありませんか？

- スキャナの電源がオンになっているか、USB ケーブルが本スキャナの USB コネクタ、およびパソコンにしっかりと接続されているか確認してください。
- フィルムスキャンケーブルがスキャナに接続されているかを確認してください。
- USB ケーブルは必ず、本スキャナに同梱のケーブルを使用してください。
- 接続環境に問題がないかを確認してください。
  本書 14 ページ「パソコンとスキャナの接続」

ポイント

USB ハブをお使いの場合は、以下のページをご覧ください。
本書 19 ページ「準備するときの注意とヒント 6」

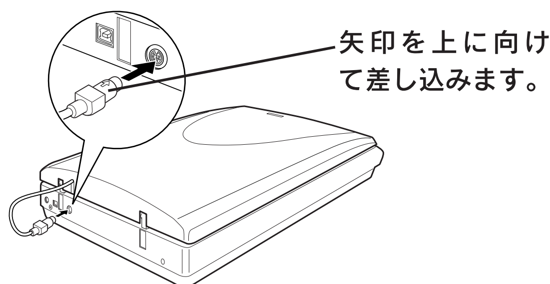
2 スキャナがパソコンに認識されていますか？

本書 16 ページを参照して、［EPSON GT-F520/F570］のアイコンが表示されていることを確認します。表示されていない場合は、もう一度 EPSON Scan のみをインストールし直してください。インストール方法は、以下を参照してください。

① スキャナの電源をオフにします。
② USB ケーブルをパソコンから取り外します。
③ ソフトウェア CD-ROM から、EPSON Scan をインストールします。
EPSON Scan のみをインストールするには、インストールするソフトウェアの一覧で、EPSON Scan のみにチェックを付けます。
本書 6 ページ「ソフトウェアをインストールする < Windows >」
④ インストール終了後、スキャナの電源をオンにします。
⑤ USB ケーブルをパソコンに接続します。
本書 14 ページ「パソコンとスキャナの接続」

3 フィルムスキャンケーブルは正しく接続されていますか？

フィルムスキャンケーブルがフィルムスキャンユニット用コネクタにしっかりと接続されているか確認してください。
フィルムスキャンケーブルが接続されていないと、フィルムをスキャンすることができません。
フィルムスキャンケーブルを抜き差しする場合は、EPSON Scanを終了し、スキャナの電源をオフにしてから行ってください。



EPSON Scan のトラブル（つづき）

Mac OS X

1 接続に問題はありませんか？

- スキャナの電源がオンになっているか、USB ケーブルが本スキャナの USB コネクタ、およびパソコンにしっかりと接続されているか確認してください。
- フィルムスキャンケーブルがスキャナに接続されているかを確認してください。
- USB ケーブルは必ず、本スキャナに同梱のケーブルを使用してください。
- 接続環境に問題がないかを確認してください。
  ☞ 本書 14 ページ「パソコンとスキャナの接続」

ポイント

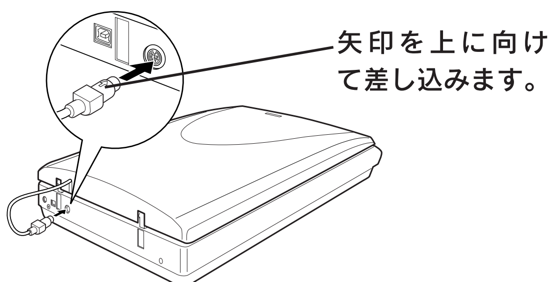
USB ハブをお使いの場合は、以下のページをご覧ください。
☞ 本書 19 ページ「準備するときの注意とヒント6」

2 以下の条件に当てはまりませんか？

- 本スキャナは Mac OS X バージョン 10.2 以降でお使いいただけます。
- Mac OS X Classic 環境での動作はサポートしておりません。
- UNIX ファイルシステム（UFS 形式）はサポートしておりません。他のドライブでお使いください。
- Mac OS X v10.3 をお使いの場合、ファーストユーザスイッチ機能を使用していると、EPSON Scan を使用することができません。ファーストユーザスイッチ機能をオフにしてください。

3 フィルムスキャンケーブルは正しく接続されていますか？

フィルムスキャンケーブルがフィルムスキャンユニット用コネクタにしっかりと接続されているか確認してください。フィルムスキャンケーブルが接続されていないと、フィルムをスキャンすることができません。
フィルムスキャンケーブルを抜き差しする場合は、EPSON Scan を終了し、スキャナの電源をオフにしてから行ってください。



【スキャナビ】ボタンのトラブル

【スキャナビ】ボタンを押しても EPSON Scan が起動しない（Mac OS X のみ）

1 EPSON Scan をインストールしたユーザーがログインしていますか？

インストールを行った方以外のユーザーがログインしている場合は、［アプリケーション］フォルダにある EPSON Scanner Monitor を実行してください。
一度 EPSON Scanner Monitor を実行すれば、【スキャナビ】ボタンが使用できるようになります。

2 Classic モードは起動していませんか？

Classic モードが起動していると、【スキャナビ】ボタンが反応しなくなります。Classic モードを終了させてください。

スキャン結果のトラブル<写真の場合>

スキャン結果が予想と違ったり、プレビューしても画像が表示されないときは、次の項目を確認してください。

1 正しい原稿種を選択していますか？

EPSON Scanのホームモードなどをお使いの場合、画面にある［原稿種］で、セットした原稿に合った原稿種を選択しないと正常にスキャンされません。
写真をスキャンする場合は、［プリント写真］を選択してください。

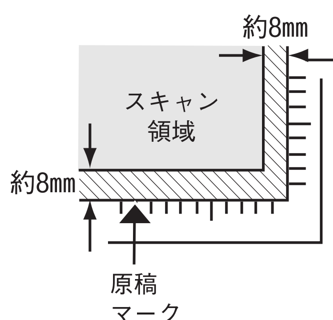
2 ガラス面に大きなゴミなどは付いていませんか？

原稿台のガラス面にゴミ、汚れなどがある場合、サムネイル表示でプレビューができない場合があります。ガラス面のゴミ、汚れなどを取り除いてください。

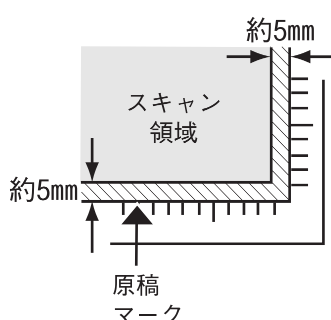
3 原稿を正しくセットしていますか？

原稿台にはスキャンされない範囲があります。以下の図でスキャンされない範囲を確認し、スキャン領域に原稿をセットしてください。また、複数の写真を並べてセットする場合は、写真と写真の間隔を20mm以上開けてください。

<全自動モード・サムネイルプレビュー選択時>

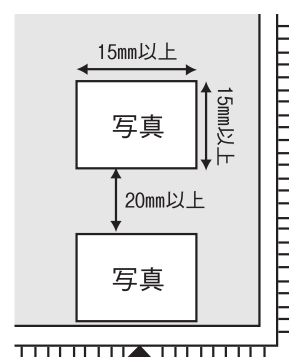


<左記以外選択時>



※斜線の部分はスキャンされません。

<複数の写真のセット時>



それでも解決しない場合

68ページ「トラブルが解決しないときは」をご覧ください。

68ページ「トラブルが解決しないときは」へ進みます。

スキャン結果のトラブル＜フィルムの場合＞

スキャン結果が予想と違ったり、プレビューしても画像が表示されないときは、次の項目を確認してください。

1 正しい原稿種を選択していますか？

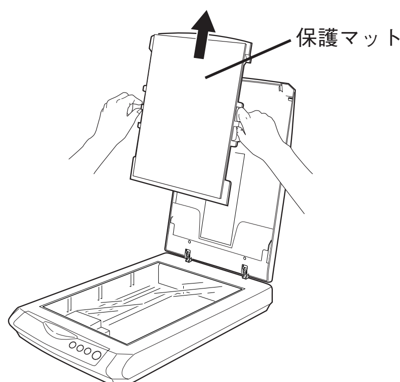
EPSON Scan のホームモードなどをお使いの場合、画面にある［原稿種］で、セットした原稿に合った原稿種を選択しないと正常にスキャンされません。
フィルムをスキャンする場合は、［カラーネガフィルム］などを選択してください。

2 ガラス面に大きなゴミなどは付いていませんか？

原稿台のガラス面にゴミ、汚れなどがある場合、サムネイル表示でプレビューができない場合があります。ガラス面のゴミ、汚れなどを取り除いてください。

3 保護マットを外していますか？

必ず保護マットを外してからスキャンしてください。



4 フィルムホルダを正しい位置にセットしていますか？

フィルムホルダのセット方法は以下のページをご覧ください。
☞ 本書 30 ページ「フィルムのセット」

それでも解決しない場合

68 ページ「トラブルが解決しないときは」をご覧ください。


68 ページ「トラブルが解決しないときは」へ進みます。

オートフィルムローダ使用時のトラブル

フィルムをセットできない

1 動作確認ランプは緑色に点灯していますか？

動作確認ランプが赤色に点滅している場合

- 輸送用ロックは解除してありますか？
  本体底面の輸送用ロックの△が（解除）の位置にあるか確認してください。輸送用ロックのの△位置が（解除）にない場合は、（解除）の位置までスライドし、その後一旦電源プラグを抜き、再び差し込んでください。
- フィルムが詰まっていませんか？
  本ページ下の「フィルムが詰まったときの取り出し方」を参照して、フィルムを取り出してください。

動作確認ランプが緑色に点滅している場合

緑色に点滅している場合は、準備中またはスキャン中です。動作確認ランプが緑色に点灯するまでお待ちください。

2 パソコンと接続していますか？

動作確認ランプが緑色に点灯していてもフィルムがセットできない場合は、パソコンと接続し、EPSON Scanを使用できる状態（動作確認ランプが緑色に点灯）にしてからフィルムをセットしてください。

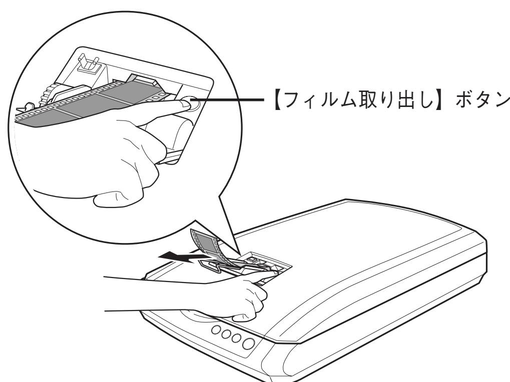
3 フィルムスキャンケーブルは正しく接続されていますか？

フィルムスキャンケーブルがフィルムスキャン用コネクタにしっかりと接続されているか確認してください。フィルムスキャンユニット用ケーブルを抜き差しする場合は、スキャナの電源をオフにしてから行ってください。

フィルムが詰まったときの取り出し方

1 フィルムが詰まってしまった場合は、以下の手順で慎重にフィルムを取り出してください。

1. 【フィルム取り出し】ボタンを押します。



2. フィルムが排出されない場合は、スキャナの電源をオフにして、次ページの手順でフィルムを取り出してください。

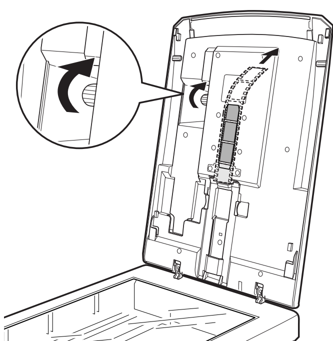
注 意

- フィルムを取り出すときにフィルムを引っ張らないでください。フィルムにキズが付くおそれがあります。
- フィルムにキズを付けないよう、慎重に取り出してください。
- フィルムを取り出す際に、オートフィルムローダに触れないでください。オートフィルムローダにホコリが入り、スキャンする画像にゴミが入ることがあります。

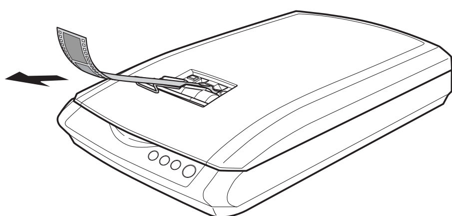
上から取り出す場合

❶ フィルム取り出し用ノブを上に回して、フィルムをフィルム差し込み口に送ります。

> **注意**
> フィルム取り出し用ノブを回す際に、原稿カバーが倒れないように右手で押さえてください。



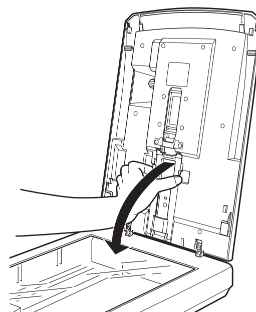
❷ フィルム差し込み口から、フィルムを取り出します。



❸ この後スキャンを続ける場合は、一旦 EPSON Scan などスキャンのためのソフトウェアを終了し、スキャナの電源をオンにしてから再度起動してください。

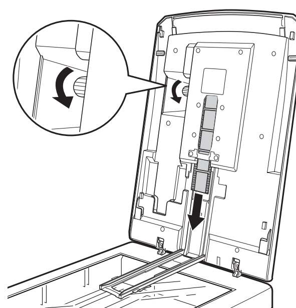
下から取り出す場合

❶ フィルム取り出し用カバーを下図のようにして開けます。



❷ フィルム取り出し用ノブを下に回して、フィルムを取り出します。

> **注意**
> フィルム取り出し用ノブを回す際に、原稿カバーが倒れないように右手で押さえてください。



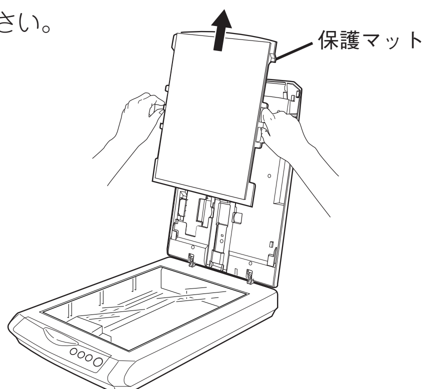
❸ フィルムを取り出したら、フィルム取り出し用カバーを元に戻します。

❹ この後スキャンを続ける場合は、一旦 EPSON Scan などスキャンのためのソフトウェアを終了し、スキャナの電源をオンにしてから再度起動してください。

オートフィルムローダを使ったスキャン中のトラブル

1 保護マットを外していますか？

フィルムをスキャンする場合は、必ず保護マットを取り外してください。



2 フィルムの向きは正しいですか？

フィルムはベース面（像が正しく見える面 / フィルムメーカー名が正しく見える面）を下にして、セットしてください。

本書裏表紙内側「原稿セット早見表（GT-F570）」

3 標準コマとパノラマが混在していませんか？

GT-F570 をお使いの場合、通常表示でもパノラマフィルムをスキャンすることはできません。

トラブルが解決しないときは

どうしてもトラブルが解決できないときは

EPSON Scan のトラブルなのか、ソフトウェアのトラブルなのかを判断します。

スキャンしたい原稿を用意して、EPSON Scan を単独起動してスキャンできるかどうかを確認します。

EPSON Scan からスキャンができない

EPSON Scan のインストール手順に問題があると考えられます。EPSON Scan をインストールし直してください。

① USB ケーブルを取り外す

② EPSON Scan をアンインストール（削除）する

☞ 本書 74 ページ「添付ソフトウェアの削除と再インストール」

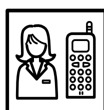
③ EPSON Scan をインストールする

☞ 本書 6 ページ「ソフトウェアをインストールする< Windows >」
☞ 本書 10 ページ「ソフトウェアをインストールする< Mac OS X >」

④ USB ケーブルを接続する

EPSON Scan からスキャンができる

- ご利用のソフトウェアで正しく設定されていない可能性があります。この場合は、各ソフトウェアの取扱説明書を確認して、ソフトウェアのお問い合わせ先へご相談ください。
- EPSON Scan をバージョンアップさせることにより、正常にスキャンできるようになる場合があります。EPSON Scan のバージョンアップをお試しください。バージョンアップについては、以下を参照してください。
  ☞ 電子マニュアル「ソフトウェアのバージョンアップ」



それでもトラブルが解消できない場合は、カラリオインフォメーションセンターへご相談ください。
インフォメーションセンターのお問い合わせ先は、84 ページをご覧ください。
お問い合わせの際は、ご使用の環境（パソコンの型番、アプリケーションソフトの名称やバージョン、その他周辺機器の型番など）と、本スキャナの名称をご確認の上ご連絡ください。

「電子マニュアル」をご覧ください

電子マニュアルの「トラブル対処方法」を見て、あてはまるトラブルの対処方法を行ってください。
電子マニュアルについては、以下のページを参照してください。
☞ 本書 52 ページ「詳しい使い方（電子マニュアルのご案内）」

インターネット FAQ をご覧ください

本書または電子マニュアルを見ても問題が解決しない、ちょっとわからないことがある。こんなときに、お客様の環境がインターネットに接続できる場合は、インターネット FAQ をお勧めします。

エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容を FAQ としてホームページ（http://www.i-love-epson.co.jp/faq/）に掲載しております。
ぜひご活用ください。
電子マニュアルの［インターネット FAQ］からも接続できます。

EPSON Scan（スキャン）

EPSON Scan - こんなことができます

EPSON Scan は、スキャナから画像をスキャンするために必要なソフトウェアです。
EPSON Scan には、以下の 3 つのスキャンモードがあります。

＜全自動モード＞



原稿認識からスキャン、保存までをすべて自動で行います。

＜ホームモード＞



簡単に画像調整ができます。

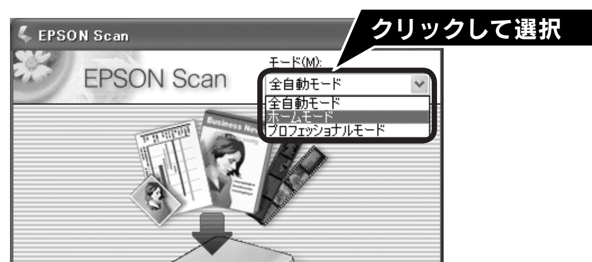
＜プロフェッショナルモード＞



詳細な調整ができます。

モードの切替方法

［モード］のプルダウンメニューをクリックして切り替えたいモードを選択します。



操作方法を知りたい

EPSON Scan の説明は、EPSON Scan ヘルプをご覧ください。ヘルプは、画面にある［ヘルプ］をクリックすると表示されます。



クリエイティビティ スイート
EPSON Creativity Suite

EPSON Creativity Suite - こんなことができます

EPSON Creativity Suite は、プリンタやスキャナを便利に使うための機能が揃ったソフトウェアパッケージです。
EPSON File Manager を介して、スキャンした画像をコピーしたり、写真を印刷したりできます。

< EPSON File Manager の場合>

① 活用したい画像が入っているフォルダを選択します。

② 活用したい画像にチェックを付けます（下のファイルリストに表示されます）。

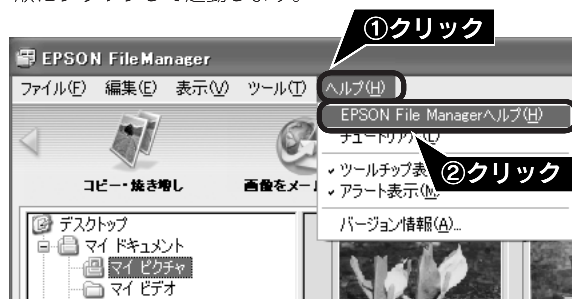
③ 画像の用途に合ったボタンをクリックして活用します。
両端の［◀］［▶］をクリックすると他のボタンも選択できます。

操作方法を知りたい

EPSON Creativity Suite の詳しい説明は、EPSON Creativity Suite 内の各アプリケーションのオンラインヘルプをご覧ください。オンラインヘルプは、各アプリケーションを起動し、ヘルプメニューをクリックして起動します。
以下は、EPSON File Manager の例です。

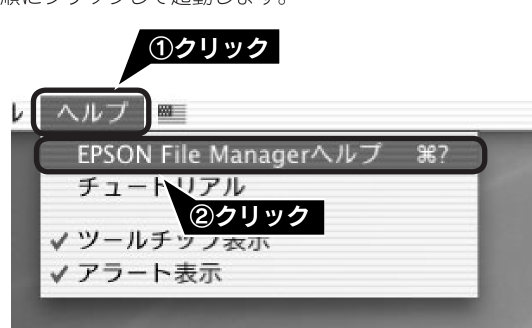
Windows の場合

① ［ヘルプ］－ ② ［EPSON File Manager ヘルプ］の順にクリックして起動します。



Mac OS X の場合

① ［ヘルプ］－ ② ［EPSON File Manager ヘルプ］の順にクリックして起動します。



本スキャナの電子マニュアルにも、使い方を掲載しています。
☞ 本書 52 ページ「詳しい使い方（電子マニュアルのご案内）」

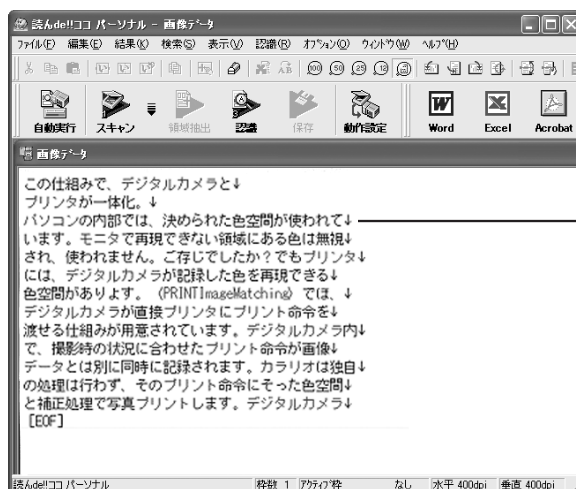
問い合わせ先

カラリオインフォメーションセンターにお問い合わせください。
カラリオインフォメーションセンターについては 84 ページをご覧ください。

読ん de!! ココ パーソナル

読ん de!! ココ パーソナル - こんなことができます

読ん de!! ココ パーソナルは、スキャンした文字原稿をテキストデータにして、文字の修正などができるソフトウェアです。



操作方法を知りたい

読ん de!! ココ パーソナルの詳しい説明は、読ん de!! ココ パーソナルのユーザーズマニュアルをご覧ください。

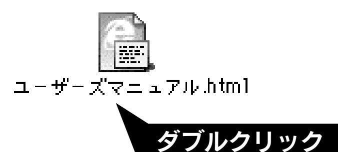
Windows の場合

①［スタート］－②［すべてのプログラム］（または［プログラム］）－③［読ん de!! ココ］－④［ドキュメント］－⑤［ユーザーズマニュアル］の順にクリックして起動します。



Mac OS X の場合

①ハードディスク－②［アプリケーション］フォルダ－③［読ん de!! ココ パーソナル］フォルダ－④［ユーザーズマニュアル］フォルダ－⑤ユーザーズマニュアル.html をダブルクリックして起動します。



問い合わせ先

エー・アイ・ソフト株式会社

TEL　　　　：03-3376-7440
受付時間　　：10:00 ～ 12:00、13:00 ～ 17:00
　　　　　　（日曜、祝祭日を除く）

お問い合わせの際にお客様 ID をお尋ねします。あらかじめお客様 ID をご確認ください。

FAX　　　　：0263-33-3052
ホームページ：http://www.aisoft.co.jp/japanese/support/index.asp

FAX、インターネットでのお問い合わせに対する回答は月曜～金曜（祝祭日を除く）になります。お答えするまでに多少時間がかかる場合がございますので、ご了承ください。

PhotoImpression（フォトインプレッション）

PhotoImpression - こんなことができます

PhotoImpression は、写真のスキャンから加工までの作業が簡単に行えるソフトウェアです。また、写真を整理してアルバムを作成できます。スキャナを使わずに、PhotoImpression 単独でもご使用になれます。



操作方法を知りたい

PhotoImpression の詳しい説明は、PhotoImpression のヘルプをご覧ください。ヘルプは、PhotoImpression の画面で①［ヘルプ］－②［ヘルプ］の順にクリックして起動します。



問い合わせ先

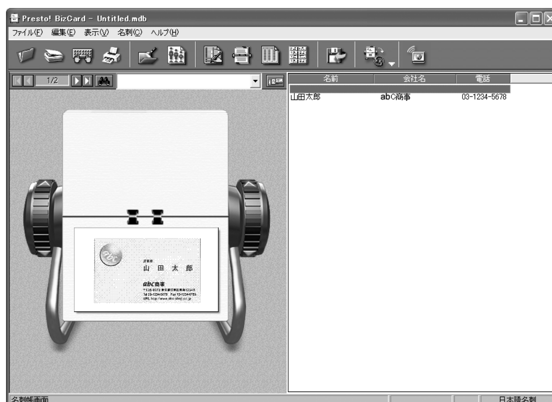
アークソフトジャパンコールセンター

TEL	：03-5795-1392
受付時間	：10:00 ～ 12:00、13:00 ～ 18:00 （土曜、日曜、祝祭日を除く）
FAX	：03-5795-1397
電子メール	：support@arcsoft.jp
ホームページ	：http://www.arcsoft.jp/

Presto! BizCard（ビズカード） < Windows のみ >

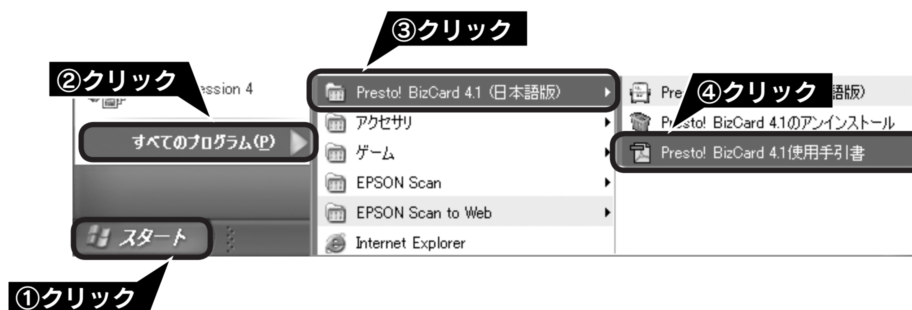
こんなことができます

Presto! BizCard は、名刺をスキャンして、顧客の名前、会社、住所などの情報の分類や編集ができるソフトウェアです。



操作方法を知りたい

Presto! BizCard の詳しい説明は、Presto! BizCard の使用手引書をご覧ください。使用手引書は、①［スタート］－②［すべてのプログラム］（または［プログラム］）－③［Presto! BizCard 4.1］－④［Presto! BizCard 4.1 使用手引書］の順にクリックして起動します。



問い合わせ先

ニューソフトジャパン株式会社
ニューソフトカスタマーサポートセンター

TEL	：03-5472-7008
受付時間	：10:00 ～ 12:00、13:00 ～ 17:00 （土曜、日曜、祝祭日を除く）
FAX	：03-5472-7009
電子メール	：support@newsoft.co.jp
ホームページ	：http://nj.newsoft.com.tw/

添付ソフトウェアの削除と再インストール

削除と再インストールについて

添付のソフトウェアを個別に削除したい

添付のソフトウェアを削除する場合は、以下の手順に従ってください。

ポイント

Windows 2000/XP、Mac OS X をお使いの方は、ソフトウェアを削除する前に以下の内容を確認してください。

- Windows 2000 でソフトウェアを削除する場合は、管理者権限のあるユーザー（Administrators グループに属するユーザー）でログインする必要があります。
- Windows XP でソフトウェアを削除する場合は、コンピュータの管理者アカウントのユーザーでログインする必要があります。制限付きアカウントのユーザーでは削除できません。Windows XP をインストールしたときのユーザーは、コンピュータの管理者アカウントになっています。
- Windows XP では、複数のユーザーが同時に 1 台のパソコンを使用することができます（マルチユーザーログイン）。ソフトウェアを削除するときは、一人（コンピュータの管理者）だけがログインした状態で行ってください。
- Mac OS X をお使いの場合は、UNIX ファイルシステム（UFS 形式）はサポートしておりません。他のドライブでお使いください。
- Mac OS X v10.3 以降では、複数のユーザーが同時に 1 台のパソコンにログインすることができます（ファーストユーザスイッチ機能）。EPSON Scan はファーストユーザスイッチ機能には対応しておりませんので、削除するときにはファーストユーザスイッチ機能をオフにしてください。また、コンピュータの管理者だけがログインした状態で行ってください。

Windows XP の場合

① ［スタート］－［コントロールパネル］の順にクリックします。
② ［プログラムの追加と削除］をクリックします。
③ 削除したいソフトウェアを選択し、［削除］をクリックします。
以降は、画面の指示に従って削除してください。

Windows 98 SE/Me/2000 の場合

① ［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］の順にクリックします。
② ［アプリケーションの追加と削除］アイコンをダブルクリックします。
③ 削除したいソフトウェアを選択し、［追加と削除］（Windows 98 SE/Me）/［変更と削除］（Windows 2000）をクリックします。
以降は、画面の指示に従って削除してください。

Mac OS X の場合

- EPSON Scan の場合
  ① パソコンにソフトウェア CD-ROM をセットします。
  ② CD-ROM フォルダ内の［EPSON Scan］フォルダをダブルクリックします。
  ③ ［Mac OS X］アイコンをダブルクリックします。
  ④ ［認証］画面でパスワードを入力し、［OK］をクリックします。
  ⑤ ［同意］をクリックします。
  ⑥ ポップアップメニューから［アンインストール］を選択して［アンインストール］をクリックします。
- 電子マニュアルの場合
  削除したいソフトウェア名のフォルダを選択して、ごみ箱にドラッグします。
- その他のソフトウェアの場合
  削除方法については、各ソフトウェアのオンラインヘルプをご覧ください

添付のソフトウェアを個別に再インストールしたい

添付のソフトウェアを再インストールをする場合は以下の手順に従ってください。ソフトウェアを再インストールする前に、本ページ上の「添付のソフトウェアを個別に削除したい」を参照して削除しておくことをお勧めします。

Windows の場合

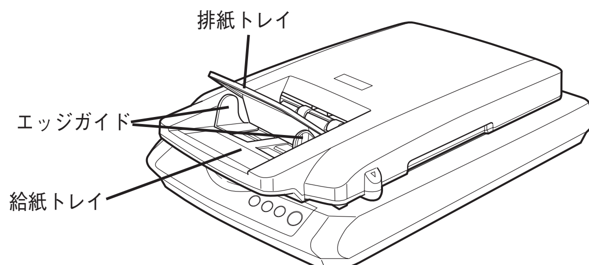
① パソコンにソフトウェア CD-ROM をセットします。
② ソフトウェア一覧の画面で［選択画面］をクリックして、再インストールしたいソフトウェアを選択します。
再インストールしないソフトウェアのチェックは外してください。
③ ［OK］をクリックします。
以降は、画面の指示に従って再インストールしてください。
詳しくは以下のページをご覧ください。
☞ 本書 6 ページ「ソフトウェアをインストールする < Windows >」

Mac OS X の場合

① パソコンにソフトウェア CD-ROM をセットします。
② CD-ROM フォルダ内の［EPSON Scan］フォルダー［Mac OS X］アイコンをダブルクリックします。
③ ソフトウェア一覧の画面で［選択画面］をクリックして、再インストールしたいソフトウェアを選択します。
再インストールしないソフトウェアのチェックは外してください。
④ ［OK］をクリックします。
以降は、画面の指示に従って再インストールしてください。
詳しくは以下のページをご覧ください。
☞ 本書 10 ページ「ソフトウェアをインストールする < Mac OS X >」

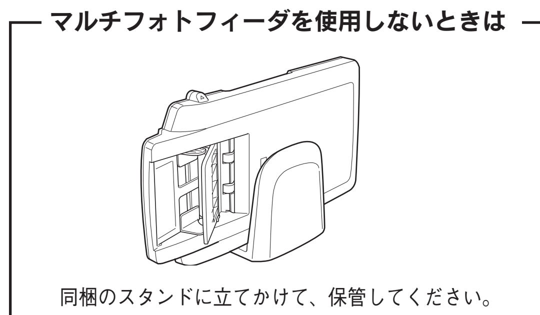
写真や名刺のセット

マルチフォトフィーダは、スキャナに接続して、複数の写真や名刺などを連続してスキャンするための装置です。



マルチフォトフィーダについての詳細やトラブル対処法については、電子マニュアルをご覧ください。
☞ 本書 52 ページ「詳しい使い方（電子マニュアルのご案内）」

マルチフォトフィーダを使用しないときは



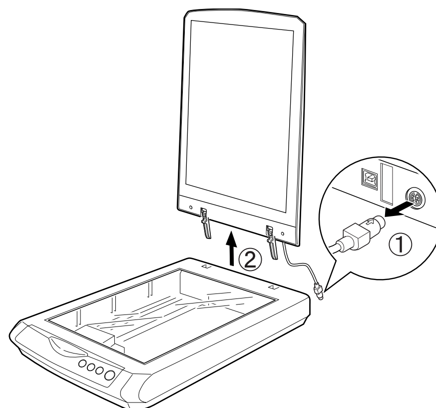
同梱のスタンドに立てかけて、保管してください。

マルチフォトフィーダのセット

1 **スキャナの電源をオフにします。**

電源プラグをコンセントから抜くと、電源がオフになります。

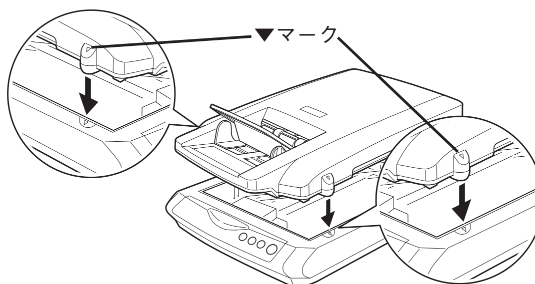
2 **①スキャナ背面のフィルムスキャンケーブルをフィルムスキャンユニット用コネクタから外し、②原稿カバーをスキャナから取り外します。**



ポイント

- 必ず、電源がオフ（AC アダプタが接続されていないこと）になっていることを確認してからフィルムスキャンケーブルを外してください。
- 原稿カバーは、マルチフォトフィーダに同梱のスタンドに必ず立てかけておいてください。保護マットにスタンドが当たらないよう注意して立てかけてください。

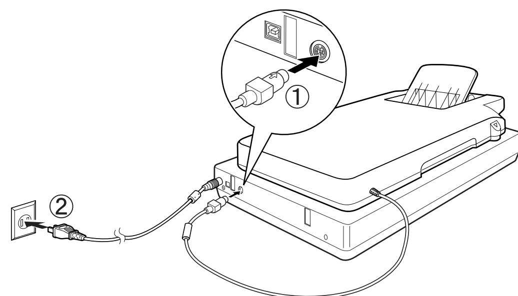
3 **マルチフォトフィーダの両側面にある▼を原稿台の▼マークに合わせてセットします。**



ポイント

原稿台に原稿やフィルムがある場合は、取り除いてください。

4 **①マルチフォトフィーダ用ケーブルをフィルムスキャンユニット用コネクタに取り付け、②電源をオンにします。**



ポイント

必ず、スキャナの電源がオフの状態で、マルチフォトフィーダ用ケーブルをフィルムスキャンユニット用コネクタに取り付けてください。

写真や名刺のセット（つづき）

原稿のセット

使用できる原稿種類

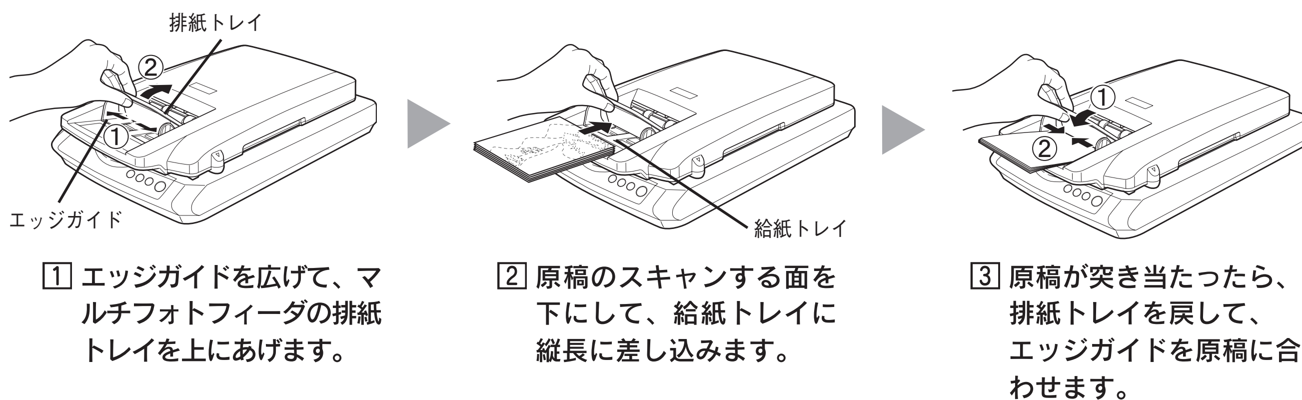
マルチフォトフィーダで使用できる原稿は以下の通りです。
記念写真など特に貴重な原稿は、カールなどで原稿を傷めるおそれがありますので使用しないでください。

原稿サイズ ※サイズの異なる原稿を一緒にセットしないこと	幅：50 ～ 102 mm 長さ：82 ～ 152mm
原稿種類	写真印画紙（L 判、E 判）、ハガキ、名刺
セット可能枚数 ※エッジガイドの目盛りを超えてセットしないこと	24 枚 原稿の厚みの合計：6mm 以下
厚さ	写真印画紙：0.23mm（通常市販されている印画紙） ハガキ：0.2 ～ 0.34mm 名刺：0.2 ～ 0.34mm

注 意

- 以下の用紙は、マルチフォトフィーダでは使用しないでください。給紙不良または故障などの原因になります。
  - ・インスタント写真用紙
  - ・折り目、しわ、破れ、波打ち、穴のある用紙
  - ・反り（カール）の大きい用紙
  - ・薄すぎるハガキまたは名刺、厚すぎるハガキまたは名刺
  - ・2 枚以上貼り合わせた原稿
  - ・劣化した原稿
  - ・写真を貼り合わせたハガキ
  - ・表面が乾いていない写真印画紙
  - ・裁断角度が直角でない用紙
  - ・濡れている原稿
  - ・シールなどが貼ってある原稿
- 記念写真など大切な原稿は、本書 75 ページ「マルチフォトフィーダのセット」と逆の手順でマルチフォトフィーダを取り外し、原稿カバーをセットしてからスキャンしてください。マルチフォトフィーダを使用した場合、原稿にキズが付くおそれがあります。
  ☞ 本書 20 ページ「写真や雑誌のセット」
- インクジェットプリンタで印刷された写真用紙やインクジェットプリンタ用専用紙は、マルチフォトフィーダで使用することはできますが、表面にキズが付くおそれがあります。
- 1 枚の原稿を 5 回以上スキャンしないでください。原稿にキズが付くおそれがあります。

原稿のセット方法



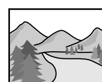
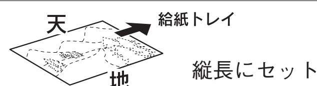
1 エッジガイドを広げて、マルチフォトフィーダの排紙トレイを上にあげます。

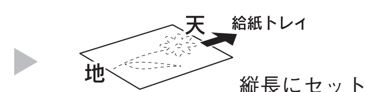
2 原稿のスキャンする面を下にして、給紙トレイに縦長に差し込みます。

3 原稿が突き当たったら、排紙トレイを戻して、エッジガイドを原稿に合わせます。

ポイント

- 原稿は、すべて給紙トレイに対して縦長にセットしてください。
- 名刺をセットする場合も、スキャンする面を下にし、給紙口に対して縦長にセットしてください。
- エッジガイドより小さい原稿（原稿幅が 50 ～ 53mm）をセットする場合は、左のエッジガイドに寄せてセットしてください。

以上で、マルチフォトフィーダへの原稿のセットは終了です。

次はマルチフォトフィーダを使ってスキャンしてみましょう。　次ページへ進みます。

マルチフォトフィーダを使ってスキャンする

マルチフォトフィーダを使って、複数の写真や名刺などを連続してスキャンする方法を説明します。

1 **同じサイズの原稿（写真や名刺など）をマルチフォトフィーダにセットします。**

☞ 本書 76 ページ「原稿のセット」


ポイント

サイズの異なる原稿を一緒にセットしないでください。

2 **パソコンで EPSON Scan を起動します。**

Windows の場合

デスクトップ上の［EPSON Scan］アイコンをダブルクリックします。



［EPSON Scan］アイコンがない場合は、55 ページ「スキャン時の注意とヒント 1」をご覧ください。

Mac OS X の場合

①ハードディスク －②［アプリケーション］フォルダ －③［EPSON Scan］アイコンをダブルクリックします。



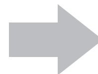
3 **EPSON Scan が起動したら、［スキャン］をクリックします。**

［保存ファイルの設定］画面が表示された場合は、必要に応じて各項目を設定してください。



全自動モードが起動し、すべての原稿がスキャンされ、ファイルとして自動的に保存されます。







1 **原稿の種類とスキャン領域を自動で認識します。**

2 **自動的にファイル名を付けて保存します。**

原稿が詰まった場合の対処方法は、電子マニュアルをご覧ください。

☞ 電子マニュアル「マルチフォトフィーダ「トラブル対処方法」」

以上で、マルチフォトフィーダを使ってのスキャンは終了です。

サービス・サポートのご案内

弊社が行っている各種サービス、サポートをご案内いたします。問い合わせ先については 84 ページをご覧ください。

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず本書の「困ったときは」または電子マニュアルの「困ったときは」をよくお読みになり、接続や設定に間違いがないことを、必ず確認してください。

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。
保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。
保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

補修用性能部品および消耗品の最低保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の最低保有期間は、製品の製造終了後 6 年間です。

保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。
◎お買い求めいただいた販売店
◎エプソン修理センター（84 ページをご覧ください）
　受付時間：月曜日～金曜日 9:00 ～ 17:30（土日祝祭日・弊社指定の休日を除く）

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。詳細につきましては、お買い求めの販売店またはエプソン修理センターまでお問い合わせください。
エプソン修理センターのお問い合わせ先については、84 ページをご覧ください。

種 類	概 要	修理代金	
		保証期間内	保証期間外
持込 / 送付修理	故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理いたします。	無償	基本料＋技術料＋部品代 修理完了品をお届けした時にお支払いください。
ドア to ドアサービス	• 指定の運送会社がご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。 • 保証期間外の場合は、ドア to ドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。	有償（ドア to ドアサービス料金のみ）	有償（ドア to ドアサービス料金＋修理代）

マニュアルデータのダウンロードサービス

製品に添付されておりますマニュアル（取扱説明書）の PDF データをダウンロードできるサービスを提供しています。マニュアルを紛失してしまったときなどにご活用ください。（http://www.i-love-epson.co.jp/）

索引

- メモ -

- メモ -

EPSON Scan はセイコーエプソン株式会社の商標です。
トラブル解決アシスタントはセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
EPSON PRINT Image Matching は、セイコーエプソン株式会社の登録商標です。
EPSON Scan is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
Apple の名称、Macintosh は Apple Computer,Inc. の商標または登録商標です。
本製品が対応している Mac OS のバージョンは以下の通りです。
Mac OS X v10.2、v10.3
本書中では、上記各オペレーティングシステムをまとめて、「Mac OS X」と表記していることがあります。
アップルコンピュータ社製のコンピュータを総称して「Macintosh」と表記していることがあります。
Microsoft、Windows は米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標です。
Microsoft® Windows® 98 Second Edition Operating System 日本語版、Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System 日本語版、Microsoft® Windows® 2000 Operating System 日本語版、Microsoft® Windows XP® Home Edition Operating System 日本語版、Microsoft® Windows XP® Professional Operating System 日本語版の表記について本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 98 SE、Windows Me、Windows 2000、Windows XP と表記しています。また、Windows 98 SE、Windows Me、Windows 2000、Windows XP を総称する場合は「Windows」、複数の Windows を併記する場合は、「Windows 98 SE/Me」のように Windows の表記を省略することがあります。
その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。（関連法律）
刑法　第 148 条、第 149 条、第 162 条
通貨及証券模造取締法　第 1 条、第 2 条　など

以下の行為は、法律により禁止されています。
- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。
- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

著作権について

写真、絵画、音楽、プログラムなどの他人の著作物は、個人的にまたは家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することを目的とする以外、著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制について　- 注意 -

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。
この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCI ルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。
（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波について

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しております。

付属のソフトウェアに関するお問い合わせ先一覧

付属のソフトウェアに関するお問い合わせは、各ソフトウェアメーカーにお願いいたします 。

ソフトウェア	お問合せ先
ビズカード Presto! BizCard	ニューソフトジャパン株式会社 ニューソフトカスタマーサポートセンター TEL ： 03-5472-7008 受付時間 ： 10:00 〜 12:00、13:00 〜 17:00 （土曜、日曜、祝祭日を除く） FAX ： 03-5472-7009 電子メール ： support@newsoft.co.jp ホームページ： http://nj.newsoft.com.tw/
フォトインプレッション ArcSoft PhotoImpression	アークソフトジャパンコールセンター TEL ： 03-5795-1392 受付時間 ： 10:00 〜 12:00、13:00 〜 18:00 （土曜、日曜、祝祭日を除く） FAX ： 03-5795-1397 電子メール ： support@arcsoft.jp ホームページ： http://www.arcsoft.jp/
読ん de!! ココ パーソナル	エー・アイ・ソフト株式会社 TEL ： 03-3376-7440 受付時間 ： 10:00 〜 12:00、13:00 〜 17:00 （日曜、祝祭日を除く） お問い合わせの際にお客様 ID をお尋ねします。 あらかじめお客様 ID をご確認ください。 FAX ： 0263-33-3052 ホームページ： http://www.aisoft.co.jp/japanese/support/index.asp FAX、インターネットでのお問い合わせに対する回答は月曜〜金曜（祝祭日を除く）になります。お答えするまでに多少時間がかかる場合がございますので、ご了承ください。
スキャン EPSON Scan クリエイティビティスイート EPSON Creativity Suite	カラリオインフォメーションセンターにお問い合わせください。 カラリオインフォメーションセンターについては次ページをご覧ください。

ご注意

(1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することを固くお断りします。
(2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
(3) 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
(4) 運用した結果の影響については、(3) 項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
(5) 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修正・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
(6) エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。

付属のソフトウェアのお問い合わせ先は前ページをご覧ください。

EPSON

●エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」http://www.i-love-epson.co.jp
各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。
インターネットFAQ エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.i-love-epson.co.jp/faq/

●修理品送付・持ち込み依頼先
お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス㈱	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス㈱	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス㈱	042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス㈱	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス㈱	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日 9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
＊修理について詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●ドアtoドアサービスに関するお問い合わせ先
ドアtoドアサービスとはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。
ドアtoドアサービス受付電話 ナビダイヤル 0570－090－090 【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ㈱の電話サービスの名称です。
＊新電電各社をご利用の場合は、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。
＊携帯電話・PHS端末・CATVからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、下記の電話番号へお問い合わせください。

受付拠点	引き取り地域	TEL	受付拠点	引き取り地域	TEL
札幌修理センター	北海道全域	011-219-2886	福岡修理センター	中四国・九州全域	092-622-8922
松本修理センター	本州（中国地方を除く）	0263-86-9995	沖縄修理センター	沖縄本島全域	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）※松本修理センターは365日受付可。
＊平日の17:30～20:00および、土日、祝日、弊社指定休日の9:00～20:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通諏訪支店で代行いたします。＊ドアtoドアサービスについて詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●カラリオインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。
050-3155-8033 【受付時間】月～金曜日9:00～20:00 土日祝日10:00～17:00（1月1日、弊社指定休日を除く）
上記電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。
なお、下記のように一部ご利用いただけない場合もございます。
＊一部のPHSからおかけいただく場合
＊一部のIP電話事業者からおかけいただく場合
（ご利用の可否はIP電話事業者間の接続状況によります。上記番号への接続可否についてはご契約されているIP電話事業者へお問い合わせください。）
上記番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、(042) 589-5252におかけくださいますようお願いいたします。

●FAXインフォメーション　EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。
札幌(011)221-7911　東京(042)585-8500　名古屋(052)202-9532　大阪(06)6397-4359　福岡(092)452-3305

●スクール（エプソン・デジタル・カレッジ）講習会のご案内
東京 TEL(03)5321-9738　大阪 TEL(06)6205-2734
【受付時間】月曜日～金曜日9:30～12:00/13:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊スケジュールなどはホームページでご確認ください。 http://www.i-love-epson.co.jp/school/

●ショールーム ＊詳細はホームページでもご確認いただけます。 http://www.i-love-epson.co.jp/square/
エプソンスクエア新宿　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
エプソンスクエア御堂筋　〒541-0047 大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON
エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！ http://myepson.jp/ ▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

●エプソンディスクサービス
各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。

●消耗品のご購入
お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ（ホームページアドレス http://epson-supply.jp またはフリーコール 0120－251528）でお買い求めください。

エプソン販売株式会社　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン株式会社　〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

2005. 6（A）



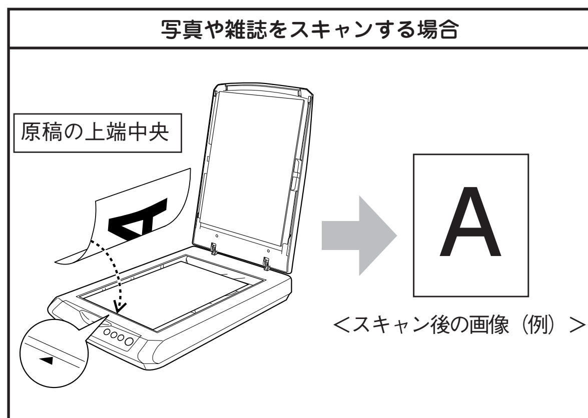
本製品は、PRINT Image Matching IIに対応しています。PRINT Image Matchingに関する著作権は、セイコーエプソン株式会社が所有しています。PRINT Image Matchingに関する情報は、エプソンのホームページをご覧ください。

原稿セット早見表（GT-F570）

GT-F520 をお使いの場合は、次ページ「原稿セット早見表（GT-F520）」をご覧ください。
この表は、「原稿は裏表、どっちを下にセットするの？」「どの位置に原稿を合わせるの？」というときにご覧ください。本書の「写真や雑誌のセット」「フィルムのセット」もご覧ください。

☞ 本書 20 ページ「写真や雑誌のセット」
☞ 本書 52 ページ「フィルムのセット」

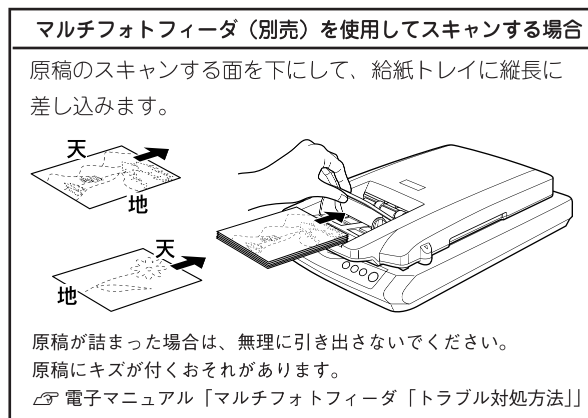
写真や雑誌をスキャンする場合



<スキャン後の画像（例）>

マルチフォトフィーダ（別売）を使用してスキャンする場合

原稿のスキャンする面を下にして、給紙トレイに縦長に差し込みます。



原稿が詰まった場合は、無理に引き出さないでください。
原稿にキズが付くおそれがあります。

☞ 電子マニュアル「マルチフォトフィーダ「トラブル対処方法」」

35mm ストリップフィルムをスキャンする場合

※フィルムをスキャンする場合は、必ず保護マットを取り外してください。
※通常表示でプレビューした場合は、画像の回転ができません。お使いのフォトレタッチソフトで回転させてください。

フィルムのベース面（画像が正しく見える面 / フィルムメーカー名が正しく見える面）を下に向けてセットしてください。

① フィルム差し込み口カバーを開けます。
② フィルムガイドを手前に起こします。
③ フィルムのベース面（画像が正しく見える面）を下に向け、動作音がしてフィルムが自動的に吸い込まれるまで、フィルムを挿入口に軽く添えるようにして差し込みます。

フィルムが詰まった場合は、無理に引き出さないでください。
フィルムにキズが付くおそれがあります。

☞ 本書 66 ページ「フィルムが詰まったときの取り出し方」

サムネイル表示

1	2
3	4
5	6

通常表示 ※初期設定の場合

1
2
3
4
5
6

原稿セット早見表（GT-F520）

GT-F570 をお使いの場合は、前ページ「原稿セット早見表（GT-F570）」をご覧ください。
この表は、「原稿は裏表、どっちを下にセットするの？」「どの位置に原稿を合わせるの？」というときにご覧ください。本書の「写真や雑誌のセット」「フィルムのセット」もご覧ください。

☞ 本書 20 ページ「写真や雑誌のセット」
☞ 本書 30 ページ「フィルムのセット」

写真や雑誌をスキャンする場合

原稿の手前中央

A

＜スキャン後の画像（例）＞

マルチフォトフィーダ（別売）を使用してスキャンする場合

原稿のスキャンする面を下にして、給紙トレイに縦長に差し込みます。

天 地 天 地

原稿が詰まった場合は、無理に引き出さないでください。原稿にキズが付くおそれがあります。

☞ 電子マニュアル「マルチフォトフィーダ「トラブル対処方法」」

35mm ストリップフィルムをスキャンする場合

※フィルムをスキャンする場合は、必ず保護マットを取り外してください。
※通常表示でプレビューした場合は、画像の回転ができません。お使いのフォトレタッチソフトで回転させてください。

4 コマまたは 2 コマずつスキャンします。フィルムのベース面（画像が正しく見える面 / フィルムメーカー名が正しく見える面）を下（ガラス面）に向けてセットしてください。

説明	サムネイル表示	通常表示 ※初期設定の場合
図の四角で囲んだ部分のフィルムをスキャンするときは、フィルムホルダを原稿台の左下に合わせてセットします。フィルムホルダのタブに書かれた「A」と原稿台の「A」のマークが重なるようにしてください。このとき、フィルムホルダにある突起が、スキャナにある穴にはまるようにセットしてください。	1 2 / 3 4	4 3 2 1（縦並び）
図の四角で囲んだ部分のフィルムをスキャンするときは、フィルムホルダの上下を逆にし、原稿台の右下に合わせてセットします。フィルムホルダのタブに書かれた「B」と原稿台の「B」のマークが重なるようにしてください。	6 5	3 4 5 6（縦並び）


410512100

© セイコーエプソン株式会社 2006
Printed in XXXXXX XX.XX-XX XXX